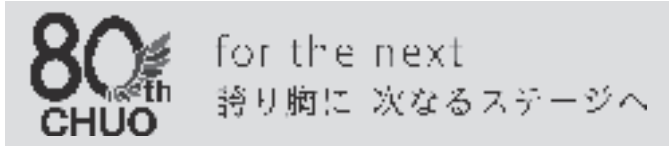


2022年 第55号
 とことん面倒見のよい学校
 中央カレッジグループ

学園新聞

中央情報経理専門学校
 群馬法科ビジネス専門学校
 中央医療歯科専門学校太田校
 専門学校 中央農業大学校
 専門学校 中央情報大学校
 高崎ビューティモード専門学校
 中央動物看護専門学校
 中央医療歯科専門学校高崎校
 中央スポーツ医療専門学校
 中央高等専修学校前橋校・桐生校
 CRI 中央外語学院
 資格の学校 TAC群馬校

中央カレッジグループ学園新聞編集委員会 <http://www.chuo.ac.jp>
 〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-49-1 TEL.027-253-1105(代) FAX.027-253-1124



学園創立80周年

SDGsをテーマに記念事業

社会貢献活動など開始 10月に高崎で記念式典

群馬県内で専門学校9校、高等専修学校2校や教育関連施設を有し、職業教育を中心とした事業を展開する中央カレッジグループ(中島利郎代表)は、1942(昭和17)年に、前身の有坂学園を創立・開校し、本年9月5日で学園創立80周年を迎えます。

グループでは、これに合わせ80周年準備委員会(中島慎太郎委員長)を組織、キャッチフレーズ『for the next 誇り胸に 次なるステージへ』やロゴマークを決定。10月に創立80周年記

念式典を予定しているほか、年間を通じてSDGsをテーマに社会貢献活動を実施していきます。その第1弾として医療・社会福祉施設や教育関係など約600施設に「除菌シート」(102,800袋)の寄贈を実施しました。また、各校ごとに周年事業を展開する予定です。

【80周年特設サイトを開設】

80周年事業の情報等を発信するWEBサイトを開設しました。

<https://chuo.ac.jp/80th/>



学園創立80周年記念事業の記者発表会(2月2日)除菌シート寄贈などを発表する中島利郎代表(右)と中島慎太郎(左) 80周年準備委員長(左) ①

キャッチフレーズ・ロゴマーク

80周年事業のキャッチフレーズおよびロゴマークを決定しました。

キャッチフレーズは、『for the next 誇り胸に 次なるステージへ』。ここには「これまでの伝統をしっかりと受け継ぎ、誇りとともに次のステージに向かって歩みを進めていく、テクノロジーの進展やアフターコロナによる変化、人生のマルチステージ化など、多様な変化を包括していく社会の中で、私たちは自分らしさを持ち、力強く進んでいく」という願いが込められています。

マークは、中央カレッジグループの象徴であるカワセミを「80th」の中にイメージ、全体カラーにグループカラーのグリーン、オレンジ色の翼を未来へ羽ばたくイメージで配置しました。マークの右側は、雛鳥が卵を割って誕生しようという「啐啄(そったく)」を表現。「啐啄」とは、親鳥が孵化寸前であることを知覚すると、くちばしで卵の表面に小さな穴を開け、雛鳥が卵を割って誕生するのを手伝うことをいいます。学生の夢を手助けすることが私たちの使命であり、今後も全力でサポートするという意味を込めました。



SDGs : CSCP (CHUO SDGs Challenge Project)

CSCP (CHUO SDGs Challenge Project) は、学園独自に取り組むSDGs達成に向けた活動です。

環境問題や経済格差、紛争など世界中で問題が発生している今、自分たちに何ができるのかを考え、学生が主体性をもって多様な社会貢献活動を展開します。

CSCPを通じて、学生・教職員が「体験から学ぶ」ことの大切さを理解し、「自ら学び、自ら行動する」ことにより、本学園のモットーである「やって・見て・考える」を体現していきます。

CSCPはコンセプトを「つながっている世界 一人ひとりが意識や視点を変え、さまざまなことに興味を持ち、自分が起点となって行動を変える、自分の行動が世界に影響を与える」とし、4ステップの活動を行います。

誇り胸に 696人巣立つ 9専門学校で卒業式



前橋地区5専門学校合同の 高崎地区3校合同の卒業式



中央医療歯科専門学校太田校の卒業式

中央カレッジグループの9専門学校で卒業式が行われ、合わせて696人が学園で学んだ誇りを胸に新たな一歩を踏み出していました。

9日にベイシア文化ホール(群馬県民会館)で行われたのが、中央情報経理、群馬法科ビジネス、中央農業大学校、中央動物看護、中央スポーツ医療の5専門学校合同卒業式。対象となった卒業生は352人。恩師や家族、友人らへの感謝を胸に、式典に臨んでいました。

10日には高崎市の群馬音楽センターホールで、中央情報大学校、高崎ビューティモード、中央医療歯科高崎校の3専門学校合同の卒業式が行われました。晴れの卒業を迎えたのは3校合わせて319人。特色ある専

門教育を学び、資格や技術を身につけた卒業生は、自信と誇りを胸に巣立っていきました。

本グループの中島利郎代表は、各会場の式辞で「職業を通じて地域社会に貢献してほしい」と呼びかけました。

17日には太田市内の結婚式場で中央医療歯科専門学校(太田校)の卒業式が行われ、25人が卒業証書を手、社会に旅立ちました。

穴吹カレッジ3校と共通授業

ネット動画クリエイター学科

CIDに新学科誕生

中央情報大学校の新学科、ネット動画クリエイター学科が令和4年4月からスタートします。

この学科は香川県や広島県にある穴吹カレッジグループ3校と共通の授業を、動画やライブ配信を通じて各校の学生と一緒に受講していく、新しい学

びのスタイルの学科です。

動画コンテンツの企画力をはじめ、撮影・編集の知識や技術、SNSを使ったマーケティング力の育成を主な目的とします。また、実習を中心としたカリキュラムでは、企業との連携による企画提案や動画広告なども取り入れ、即戦力となるスキルの習得にも力を入れていきます。

学校法人 有坂中央学園

CIA 中央情報経理専門学校

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-49-4 TEL.027-253-5544(代) FAX.027-254-0605

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

難関資格・検定で合格相次ぐ

学園創立80周年に弾み

中央カレッジグループ80周年のルーツを支える中央情報経理専門学校では、各種検定や資格試験に挑戦しています。令和3年度も難関試験の合格者が相次ぎました。それを祝した高資格合格発表会が、コロナ禍のため各校学科ごとに規模を縮小して行われました。

情報経理学科では、税理士試験（簿記論・財務諸表論）2科目合格、日本商工会議所主催簿記検定1級に2人合格しました。経理専攻の狩野悠介さんは、入学後初めて、簿記に触れたのにもかかわらず、1年次で1級取得という快挙を達成しました。このほか、全国経理教育協会の簿記能力検定上級合格、簿記競技会で全国個人優勝など結

果を出しました。医療福祉秘書学科では、日本医療保険事務協会主催、診療報酬請求事務能力認定試験（医科）に40人、日本病協会主催、診療情報管理士認定試験に17人と合格が相次ぎました。診療報酬請求事務能力認定試験では全国合格率約30%のところ76.3%、診療情報管理士認定試験では全国合格率約60%のところ

2度目の全員合格を達成しました。

外国人留学生を擁する国際ビジネス学科では、日本国際教育支援協会主催、日本語能力試験のN1に2人、N2に31人の合格者を輩出しました。N2に合格した観光ビジネスコースのチャン・ダン・フォン・カインさんは時間配分に気を付け試験に取り組み、簡単な問題や得意とする分野を先に、難しい問題は時間をかけて後から解くなど工夫。高得点につながりました。合格した学生たちには、日本語力を生か



高資格合格者を祝い記念撮影
(本校本科④、国際ビジネス学科の留学生⑤)

した仕事に就いてもらいたいと願っています。

日商簿記検定1級合格

情報経理学科経理専攻1年
狩野 悠介さん
(第一学院高校出身)



次は税理士科目試験に挑戦

第159回日本商工会議所簿記検定の1級（2021年11月21日実施）に合格することができ、努力が報われ非常にうれしい気持ちです。

本校に入学してから初めて簿記を学習したため、初めは不安な気持ちもありましたが、授業で学んだことを忘れなければ、テストや過去問題で点数を取ることができ、次第に問題を解くことが楽しくなりました。

2級合格後、1級の授業に入ると、さすがに簡単ではありませんでしたが、今までと同じように授業をよく聴いて、分からないことが増えないようすぐに復習することを続けた結果、2級と同様に点数を取ることができ、自信ができました。おかげで本試験はリラックスして臨むことができ、練習の段階からしっかりと準備をしておくことで、本番でも落ち着いて普段通りの力が出せると実感しました。

合格まで支えてくれた先生や両親に感謝するとともに、さらに恩返しができるよう次の目標である税理士試験科目（簿記論・財務諸表論）の合格も果たせるように頑張ります。

※簿記検定の最高峰、日本商工会議所簿記検定1級は全国合格率が10%前後の最難関試験。

狩野さんには、1年次11月の試験に合格したことで2年次の8月に実施される税理士科目試験の受験資格が付与されます。

税理士科目試験「簿記論」「財務諸表」合格

情報経理学科経理専攻2年
高野 陽菜さん
(桐生商業高校出身)



コツコツと努力積み重ね

1年次に日商簿記1級と全経簿記上級を取得できたため、入学時からの目標であった税理士試験の簿記論と財務諸表論に挑戦することができました。

簿記論は日商簿記と範囲が重なっていたため、新たに覚えることは多くありませんでした。しかし、問題量が多く時間内に解答することが難しかったため、すぐに解ける簡単な問題と、時間のかかる難問の見極めに苦労しました。

財務諸表論は出題の半分以上が理論問題であり記述式のため、日商簿記と比較しても難しく、苦手意識を持っていました。そのため、4月から毎日理論の勉強をしました。小テストのたびに、その範囲の理論を何回も書き、空いた時間に忘れないよう頭の中で繰り返して覚えました。

2科目とも、最初は独特の出題形式に慣れていないため思うように点数が取れませんでした。過去問題を解き、理論を覚えていくうちに点数が上がり、試験前は合格点に達しました。

1年次から勉強を教えてくださいました先生方のおかげで、2科目ともに合格することができました。4月からは社会人として会計事務所に勤務します。仕事と学習の両立は大変だと思いますが、コツコツと努力を重ねて税法にチャレンジしていきたいと思っています。

※高野さんは、全経の全国簿記競技大会でも優勝しています。

診療情報管理士に18人合格

合格率は85.7% 努力実る

一般社団法人日本病院会が主催する第15回診療情報管理士認定試験（2月13日実施）の結果が3月22日発表され、診療情報管理士専攻21人中18人が合格しました。合格率は85.7%でした。

【合格までの道のり】

診療情報管理士専攻学生たちは、クラス全員で合格を目指し模擬試験を繰り返しました。

今回合格した学生は、「最初から高得点を取るのには難しかったですが、点数が上がるにつれて不安な気持ちはなくなっていきました。日々の授業で行われる小テストが試験問題につながるため、毎日の授業を真剣に取り組むことが大切です」と、学習を振り返って語ってくれました。

学習で効果的だったのは、合格に向けて、友達に覚え方を相談しながら勉強したことでした。

また、医学知識が問われる基礎分野は少しでも多くの知識を身に付ける必要があるため、試験直前まで何度も繰り返して学習を続けました。

それに応えた学生からは、「ここまで自分の記憶力と戦ったのは人生で初めて。当日は不安な気持ちに押しつぶされそうになりましたが何度も心の中で『大丈夫、私はできる、余裕』と自身を鼓舞し続けました」との声を聞くことができました。

【診療情報管理士試験合格者】

(カッコ内は出身校)

- 新井 涼音 (桐生商業高校)
- 荒木香夢唯 (伊勢崎商業高校)
- 飯塚 衣吹 (高崎商業高校)
- 五十部恭葉 (足利短期大学附属高校)
- 岩瀬 未来 (桐生商業高校)
- 菊池 歩 (伊勢崎興陽高校)
- 吉川 実佑 (伊勢崎商業高校)
- 木村李衣奈 (千葉県立八千代東高校)
- 小池 佑果 (伊勢崎清明高校)
- 佐野 海羽 (寄居城北高校)
- 反町 早希 (桐生南高校)
- 高田 莉穂 (桐生商業高校)
- 高野 遥名 (第一学院)
- 田中 龍成 (樹徳高校)
- 根岸 桃子 (寄居城北高校)
- 松本 美紀 (高崎商業高校)
- 松本 雪 (前橋育英高校)
- 三津谷侑加 (明和県立高校)

日赤など医療機関に全員が就職内定

本年度も、診療情報管理士専攻の学生たちは、前橋赤十字病院、美原記念病院、桐生厚生総合病院、上尾中央総合病院など県内外の医療機関から全員就職内定をいただきました。

医療機関のICT化が加速する中、3年間で学んだ知識・資格を生かした今後の活躍を期待します。

フィナーレはバルーンリリース

コロナ禍でも楽しく！

アイデア出し合いミニ学園祭開く

「コロナ禍でも楽しく」。本校では、12月17日にミニ学園祭を開催しました。

本年度はコロナ禍の影響もあり、学生・職員のみへの限定公開で規模も縮小して実施。短い準備期間の中で、企画をクラスで相談し、楽しめる内容であることはもちろん、感染対策についてもしっかりと考え取り組みました。

出店については、各学科の特色を生かした企画内容で運営メンバーも、参加者も、ともに楽しめた内容でした。

フィナーレでは各クラス代表者によるバルーンリリースが行われました。当日は天候が心配されましたが、学生たちの願いも通じ風船を飛ばす時間には晴天となりました。

最後には中央フレッシュフーズ(株)から、学生たちにフルーツサンドのプレゼントもあり、心もお腹も満たされたミニ学園祭となりました。

学園祭の企画

☆情報ビジネス学科1年

『謎解き脱出ゲーム』

PCや映像などを巧みに使い参加者が楽しんでいるようすが見えました。



投げて楽しむモルック

☆情報ビジネス学科2年

『インスタ映えスポット』

素敵な写真をSNSに投稿できるように撮影していました。

☆情報経営学科

『モルック (フィンランド発祥のスポーツ)』

数字を考えながら投擲 (とうてき) するので体はもちろん、頭もフル活用で楽しんでいました。



国際色豊かなフォトコンテスト



インスタ映えスポット

☆医療福祉秘書学科2年Aクラス

『コンパス オブ ユア “ゾウキ”』

隠されているゾウキ (臓器) を探しながら制限時間内にゴールを目指し頑張っていました。

☆医療福祉秘書学科2年Bクラス

『体温当てクイズ』

自分の体温について、当てられないの方が多かったですが、意外にもピタリ賞の人も多くいました。

☆保育福祉学科3年

『型抜き』

道具と手先を器用に使わないと、なかなか素敵な形にはなりませんでした。

☆国際ビジネス学科

『フォトコンテスト』

学生たちの民族衣装が素敵で、会場も華やいだ雰囲気でした。

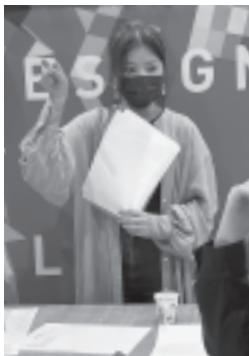
企業連携も積極的に

本校では、企業との連携で、さまざまな体験や学習を行っています。その一部を紹介します。

システム・アルファ株式会社

15回の授業で実践力 サイト企画とデザイン

情報ビジネス学科ITデザイン専攻では、システム・アルファ株式会社へ出向き、実践力を養うための15回にわたる連携授業を行いました=写真。



その目的は、企業のウェブサイトリニューアルに当たり、社員の方々のニーズに寄り添ったサイトの企画提案とデザイン制作です。

授業はチームビルディングのためのワークからスタートし、翌週より社内会議に参加させていただきました。そこで議事録を取りニーズをまとめ、自社サイトの見直しと他社サイト分析を通して、改善案を作成し社員の方へプレゼンテーションを行いました。

授業を受けた学生からは、「初回から緊張した。クライアントの目的をかなえるサイト提案の難しさを痛感した」「仕事の効率を上げるショートカットキーやプロが参考にするデザインのサイトなど、就職先で役立つビジネススキルを教えていただき勉強になった」などの感想が出ていました。

つぼみサポート会計事務所

講義や職場体験 経理事務を学ぶ

情報ビジネス学科経営経理専攻2年生の学生たちは、1年次より経理・財務スキル検定 (FASS) の学習を進めてきました。

その一環として、実務体験をするために、つぼみサポート会計事務所の長島祐太先生をお招きして、実際の領収書を用いて経理事務の仕事体験を行いました。



経理事務の仕事
を専門家に学ぶ

学生からは、「授業は問題文から処理を行うが、実際には領収書からさまざまな情報をくみ取る必要があります、正しい情報を的確に把握しなければ誤った判断をすることもあるので、慎重に進める必要がある」などの感想が寄せられました。

また、職場見学も含めて事務所に伺う機会も設けていただきました。普段の教室とは違う環境の中で領収書の整理から始まり、経費の計算・処理、そして経費明細書を作成する体験も行いました。卒業後、自分たちが行う業務の一部を体感することができ、仕事のイメージをつかむ良い機会となりました。

保育福祉学科の卒業研究 新たな創作舞台を披露

保育福祉学科の3年生は3月3日、本部館6階大講堂で、卒業研究として劇「3匹のこぶた」を披露しました。今回の舞台は、事前に撮影・編集した映像と組み合わせ、演技することに挑戦しました。

新しい試みについて、卒業研究のクラスリーダーを務めた星野瑞葵さんは「保育の現場でもICT化が進み、情報機器の適切な取り扱いが求められるようになります。幼稚園教育要領にも情報機器の活用が示されるようになり、少しでも自分たちのスキルアップにつながればと思います。映像を用いた劇発表にしました」とその理由を説明してくれました。

上演にあたって、学生たちは3年間の学校生活を振り返り、その成果を全員で発揮できるよう協力しながら準備



卒業研究発表で劇づくりに
挑んだ学生たち

を進めてきました。発表日の5カ月前、大道具用の材料を集めることから始め、役割分担をしながら制作しました。イメージと異なるときは、一から作り直しました。また、撮影も一朝一夕にはいかず、話し合いを重ね、何度も撮り直しました。そこには、「納得のいく作品をつくりたい」という気持ちを大切に、作品づくりと向き合う姿がありました。

卒業研究発表で取り入れたICTや保育に関する専門的なスキルを、就職先の園や施設で発揮してくれることを期待しています。

留学生が日帰り研修 軽井沢のホテルなど

国際ビジネス学科の国内研修旅行が、10月28日、高原リゾートとして知られる軽井沢方面で実施されました。

研修の最初は、本学科の卒業生がホテルスタッフとして勤務している「軽井沢倶楽部ホテル軽井沢1130」へ向かいました。到着後、施設見学へ。最上階にあるスイートルームやハーブガーデン、パノラマテラスなどを見学しました。特に観光ビジネスコースの学生は、写真を撮ったり、スタッフの説明を真剣に聞いていました。



日帰り研修に参加した
留学生

次は研修のメインであるテーブルマナー体験です。前菜、メインなど全6品のコース料理を、ナイフ・フォークを使い、レストランスタッフの説明を受けながらいただきました。

次に訪れた軽井沢・プリンスショッピングプラザでは、クラスの友達同士で買い物などを楽しみました。

学校法人 有坂中央学園

GLC 群馬法科ビジネス専門学校

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-48-1 TEL 027-256-7700(代) FAX 027-256-8811

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

令和3年度 公務員試験

最終合格者153人に

県職Ⅲ類は、本校が40%以上

令和3年度の公務員採用試験も大半が終了し、本校からは153人という大量の最終合格者を輩出することができました。採用数を減らす自治体も数多くある中で、群馬県職Ⅲ類の試験（行政事務、学校事務、警察事務）では最終合格者に占める本校学生の割合が40%以上となったほか、群馬県内の複数の市役所では、大卒・高卒程度いずれも最終合格者を輩出するなど、学生たちの地道な努力が実った結果となりました。

合格先を見ると、国家公務員は国家一般職・税務職・技術職で38人、国家専門職（刑務官、海上保安庁）で6人が最終合格。国家公務員を目指す学生の中でも地元志向が強い学生もあり、群馬県内にある3部署（前橋地方検察庁、前橋地方法務局、群馬労働局）に5人の採用が決まりました。また、独立行政法人である国立病院機構や家畜

改良センターで最終合格を勝ち取った学生もいます。

一方で、地方公務員では群馬県、埼玉県、千葉県、東京都の都県職員に20人が最終合格（警視庁事務を含む）。また、東京特別区、東京都や埼玉県など県外の市町村でも最終合格が出るなど合格先は県内にとどまらず関東一円まで広域化しています。さらに、県内

の市役所では、伊勢崎市やみどり市、桐生市などでは複数人の最終合格者を輩出。

消防士では、高崎市や前橋市、桐生市など複数の消防本部に最終合格。また、東京消防庁、熊谷市、児玉郡市広域組合など県外の消防本部に最終合格を果たした学生もいます。

警察官では、18人もの学生が群馬県警に最終合格したほか、警視庁、埼玉県警、神奈川県警など関東各地で最終合格を勝ち取りました。また、そのうちの4人は競争倍率の高い女性警察官です。さまざまな問題に柔軟に対応するため女性職員の必要性は、公安職においてもますます高まっていく傾向にあります。狭き門ですが、公安職にお

ける女性職員の最終合格が今後ますます増えることが期待されます。

最近の試験傾向

教養・面接試験に新たな動き

本年度も新型コロナウイルスの影響が懸念されましたが、試験の形式が大幅に変化した自治体はほとんどありませんでした。ここ数年は、教養試験や面接試験に新たな試験形式を取り入れる自治体が増加する傾向にあり、その過渡期にいる学生たちは、いかなる試験の形式にも対応できる臨機応変さが求められます。来年度も、一人でも多くの学生が希望する公務員に合格できるよう、教職員・学生一丸となって試験対策に取り組めます。

さあ社会へ！

卒業生インタビュー

4月から公務員としてそれぞれの職場で働き始める卒業生4人に、勉強方法や学生生活、今後の抱負をインタビューしました。

採用先 陸上自衛隊

角田 宣真さん
(警察官・消防士コース2年制、桐生西高校出身)



国民を守る職務に魅力

▽自衛隊という仕事の魅力はなんですか

国の平和と国民の生命、財産を守ることができる点が一番の魅力だと思っています。陸上自衛隊は、万一の際にいちばん近くで国民を守ることができることも魅力の一つです。

▽この学校の良かった点を教えてください

勉強などで精神的につらい時に、先生方が最後まで支えてくれたことです。

▽これから公務員を目指す人へのメッセージ

勉強で思ったように点が取れなくても継続して勉強することで必ず成果は出ます。嫌なことでも逃げずにやり続けることが大切です。

採用先 玉村町役場

大和 史奈さん
(国家・地方公務員初級コース2年制、わせがく高校出身)



地域の公園整備に夢

▽役場職員としてどのような仕事でしたいですか

私は、公園整備事業に関心があります。特に、群馬県に導入されていないインクルーシブ公園の導入を目指したいと思っています。地域に密着し、誰もが一緒に遊べる公園の実現に向け努力していきます。

▽試験において努力や工夫をしたところはありますか

受験にあたり、フィールドワークを3機関で行いました。採用先である玉村町に関しては、町内にある公園全てに行き観察し、実際にインクルーシブ公園を見るために東京まで足を運びました。

▽これから公務員を目指す人へのメッセージ

公務員試験は長期戦です。もちろん頑張ることも大切ですが、それと同じくらい自分をいたわることも大切です。無理をせず、楽しんで学ぶことを忘れずに頑張ってください。

採用先 前橋市消防局

茂手木未来翔さん
(警察官・消防士コース1年制、前橋市立前橋高校出身)



高度救助隊員になりたい

▽消防士としてどんな仕事がしたいですか

要救助者を自分の手で助けることのできる救助隊員になりたいと思っています。将来的には、高度救助隊の一員として市民を守っていきたいです。

▽受験するにあたって努力したことは何ですか

筋力トレーニングに力を入れました。朝と夜は公園に行き、放課後はジムに通ってトレーニングを継続して行ってきました。その成果もあり、苦手だった懸垂の回数を大幅に増やすことができました。

▽これから公務員を目指す人へのメッセージ

絶対合格するという強い気持ちを持って勉強や筋力トレーニングをしましょう。合格したいのであれば、“死ぬ気”で努力をすることが大切だと思います。

採用先 群馬県職員・警察事務

栗原 杏珠さん
(国家・地方公務員初級コース1年制、高崎商業高校出身)



県民の安全に寄与したい

▽警察事務という仕事の魅力はなんですか

群馬県の安心と安全を、警察組織の一員として、現場の警察官とともに守ることができる点が一番の魅力です。

▽試験勉強中のリフレッシュ方法を教えてください

フルートやピアノなどの楽器を演奏することです。私は、社会人のマーチングバンドに参加しているので、地域のイベントやフェスティバルにゲスト出演をすることもあり、それが気分転換にもなっていました。

▽これから公務員を目指す人へのメッセージ

勉強をしている中で、思うような結果が出なくて、時にはあきらめたくなることもあると思います。しかし、努力を継続することで結果は必ず出るので、自分を信じて頑張り抜いてください。



先輩たちによる合格座談会

先輩たちの体験学

「合格者座談会」を開催

先輩たちの合格体験を学ぶ「合格者座談会」が1月19日に本部館6階大ホールで実施されました。

この座談会は、公務員試験に合格した2年制2年の学生たちが後輩の1年の学生に向けて体験談を伝えるものです。

今回は、市役所や特別区、国税局や労働局など事務系の公務員に合格をした学生8人と、警察官と自衛官の公安職に合格した学生2人の合計10人が参加。後輩の1年生49人に向け、教養試

験や面接試験の勉強法、現在1年生が実施しているフィールドワークやボランティア活動の有効活用など幅広く語りました。

1年生たちは、先輩の話を一言も聴きもらすまいと、メモを取りながら真剣に聴いていました。

座談会后、1年生たちからは、「自分のモチベーションを下げずにポジティブに最後まであきらめないで頑張っていきたいと思う」といった声が聞かれていました。

一問一答世界大会を初開催



盛り上がった「一問一答世界大会」

幅広い知識問う早押し大会

初代王座は宮田クラス

本校独自の行事である一問一答世界大会が2月7日に初開催されました。この催しは、全学生参加型の早押し大会で、学生の交流と知識を問うもので、クラス対抗リーグ戦方式の1対1の勝負で行われました。出題内容は、公務員試験の教養試験で出題されるものから、本校に関するオリジナル問題まで幅広く出されました。

学生には、大会1カ月前から、オリジナル問題以外の問題冊子が配布されました。昨年、公務員試験を受験し合格を勝ち取った卒年次のクラスの学生も、今年受験を控えた1年生のクラスの学生も各々時間を見つけて勉強に取り組んでいました。本番形式での練習を実施するなど、クラスで協力しながら、大会に備えていました。



初代王座に輝いた宮田クラス

大会当日は、新型コロナウイルス感染予防のため全員マスク着用のほか、学生一人一人が手指や座席、早押しボタンを除菌シートで拭くことを徹底したうえで開催されました。

1試合は36問で実施。公務員試験の問題では、僅差で解答権を得た学生が正答し、喜ぶ場面が多々見受けられました。本校に関するオリジナル問題では、悩む学生も多くいましたが、中には運を味方につけ正解する学生もいました。

激戦の結果、4勝1引き分けで国家・地方公務員初級コース1年制（担任：宮田和樹先生）が初代王座の栄光に輝きました。

フィールドワーク 官公庁などで取材 1年生が研究発表

2年制1年の全学生によるフィールドワーク合同発表会が3月11日と14日に行われました=写真。

この発表会は、1年間の学習の総まとめになるもので、4月から本格的に始まる公務員試験に向けて下準備となる活動です。学生たちは、官公庁などへの訪問と取材を通し、目指す職種の研究に取り組み、その成果をクラスメートや教職員の前でパワーポイントを使い発表しました。

研究テーマの設定から訪問、資料作



りまで全ての過程を学生が主体となっていくのがこの取り組みの特徴です。

本年度は、学生の志望をもとに18の班に分かれ、それぞれ市町村役場、消防士、警察官、学校事務などの業務について研究をしました。

官公庁訪問では、事前のアポイントを取るところから学生が行いました。コロナ禍ということもあり、調査先に訪問ができず、リモートでの説明会、郵送やFAX、メールでのやり取りで実施する班が大半でした。中には、公務員として働く本校の卒業生に協力してもらった班もありました。

発表会では、各班が調査結果をパワーポイントにまとめて紹介。取材や研究を通じて得られた情報やデータが見やすくまとめられ、これまでの授業でみがかったPCスキルが活用されていました。本年度は、SDGsに関する自治体の取り組みや首都直下型地震をテーマに災害への備えなどの発表もあり、学生の関心の幅広さが見て取れました。

国内研修旅行 ハツ場ダムなど見学

学生の見聞を広める国内研修旅行が11月29日に実施され、2年制1年の学生49人が参加しました。

国内研修は、社会勉強の一環として学生自身の見聞を広めることを目的として実施されるものです。例年は、県外施設の訪問や宿泊を伴う旅行でしたが、本年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、県内日帰り旅行となりました。

午前中は、コースごとに分かれての体験学習を行いました。国家・地方公務員初級コースは「たくみの里」を、



「たくみの里」を訪れた国家・地方公務員初級コースの学生



ハツ場ダムの資料館を見学する警察官・消防士コースの学生

警察官・消防士コースはハツ場ダム・資料館をそれぞれ訪れ、午後は、両コースとも伊香保おもちゃと人形自動車博物館を見学しました。

「たくみの里」では、昔ながらのさまざまな手作り体験を通じて、観光振興事業や地域おこしの活動などの取り組みについて学びました。

ハツ場ダムでは、国土交通省の方から、治水と利水などダムの役割について説明を受けました。また、水陸両用バスの「ハツ場にゃがてん号」に乗車し、湖の遊覧も楽しみました。

研修旅行は、クラスメートとの貴重な思い出だけでなく、見学・体験を通じて、施設運営におけるさまざまな許認可の必要性、災害対策、地域連携など各人が将来希望する公務員の業務との関わりを学ぶ、よい機会になりました。

スポーツ大会

多彩な種目で熱戦 奥土居クラスが優勝

本校の恒例行事となっているスポーツ大会が12月8日、前橋市のALSOKぐんまアリーナを会場に実施されました。

アルコール消毒や競技以外でのマスクの着用、指定席での応援など新型コロナウイルス感染対策をしっかりと行われた大会では、バレーボール、バドミントン、卓球のほか、運動会競技としてフリースローや大



優勝した奥土居クラス

縄跳びといった種目で熱戦が展開されました。

バレーボールやドッジボールなどの競技では、運動部経験者が中心となってチームで声を掛け合い、いずれも白熱した展開となりました。フ

リースロー対決では各クラス担任も参加し、大いに盛り上がりました。

熱戦の結果、国家・地方公務員初級コース（2年制）2年＝奥土居先生クラス＝が総合優勝を果たしました。

歯科衛生士
 国家試験

23人が合格

目立つ社会人経験者

第31回歯科衛生士国家試験（3月6日実施）の結果が3月25日発表され、本校は、23人の合格者を輩出することができました。特に令和3年度は合格者のうち12人が社会人経験のある学生でした。

本年度もコロナ禍の中での国家試験となり、1年間感染対策を講じながら学校登校・臨地実習・国家試験対策を行ってきました。そのような中、昨年度は難易度が高かったため、実力が発揮できなかった1人の学生は、働きながら時間を見つけ通学し、現役3年生とともに国家試験対策講義や模擬試験などを受け、2回目のチャレンジで合格することができました。

新卒の学生たちもグループで互いに勉強を教え合い、国家試験勉強を乗り越えてきました。世代の異なる同級

生たちが合格を皆で喜び、称え合っている姿は非常に感動的でした。

成績が伸び悩む学生には、教職員がマンツーマンで対応、本人の理解度に合わせて補習を実施し、大妻女子大学での本番試験に臨みました。

実績上げるカリキュラム

【働きながら学べる本校のカリキュラム】本校の働きながら学べるカリキュラムは2012年から始まり10年が経過します。その間45人の社会人学生が歯科衛生士となりました。今年度の3年



合格を喜ぶ学生たち

生の特徴はクラスメイトの約半数が社会人という構成でした。子育てが終了した学生や育児中の学生、大学卒業後に入学した学生や、介護福祉士とのダ

ブルライセンスを目指す学生など、様々な世代や経験を持つ者も多く、新卒の学生たちも多くの刺激を受けることができました。

第一大臼歯の断面図作成コンテスト実施

1年生対象の下顎第一大臼歯断面図作成コンテストが11月に行われ、学生たちは歯牙の形態や組織を学習し、紙粘土と歯科治療で使用する器具を用い作成しました。

昨年度は、第一大臼歯の形態作成でしたが、本年度は断面図となりエナメル質・象牙質・歯髄等を織り交ぜるなど難易度も上がり、学生たちは紙粘土に色を取り入れながら作成しました。



下顎第一大臼歯の断面図作成に挑戦する学生

参加学生からは、「紙粘土の取り扱いが難しかった」「コロナ禍でイベントが少ない中、クラスメイトとコミュニケーションをとる良いきっかけになった」などの声が出ていました。

完成した断面図は、中島利郎中央カレッジグループ代表、星野寛一学校長、歯科医師及び歯科衛生士の評価により優秀者5人が表彰され、トロフィーと賞状が授与されました。

夢に向かって

合格者に聞く

歯科衛生士国家試験に見事合格した2人の学生に、喜びの言葉や勉強法などを聞きました。

技術や意識を高く

羽鳥由里恵さん

(内定先：河合歯科ホワイトエッセンス守谷＝茨城県)



▽合格した感想は

無事に合格し、歯科衛生士としてのスタートラインに立つことができました。喜びと達成感で胸がいっぱいです。3年間、授業や実習先で多くの知識を学び、無駄なことなど1つもなかったと改めて感じました。支えてくれた家族や仲間たち、合格に導いてくださった先生方には本当に感謝しています。

▽勉強方法について

国家試験の勉強を意識し始めたのは3年生の臨地実習が終わってからです。国家試験に向けて勉強していくうちに、1年生からの日々の積み重ねや、授業をしっかりと聞くことがいかに大切か実感しました。1年生から真面目に取り組んできたことで基本となる基礎が身に付き、国家試

験の勉強では、さまざまな科目の知識を深めることができました。

▽学校生活の思い出

コロナ禍で2年生に進級してから行事はなくなってしまい残念でしたが、校内での実習も少なくなってしまいましたが、毎回教務の先生方が良い緊張感を与えてくださったので、気も引き締まり真剣に取り組むことができました。先生方が教えて

信頼される歯科衛生士に

深沢 紗良さん

(内定先：鳥羽歯科医院＝桐生市)



▽合格した感想

試験当日までコロナに感染しないか不安でしたが、無事に受験ができて、3年間の努力が実り合格することができてホッとしています。指導してくださった先生方、支え合い頑張った友達に感謝でいっぱいです。

▽勉強方法について

過去問や模試の解答だけではなく、選択肢全ての説明ができるように調べ、補足したりしました。また、

くださったことを思い出し、これからの歯科衛生士の業務に生かしていきたいと思います。

▽どんな歯科衛生士になりたいか

入学した時も、3年たった今でも、技術や意識を常に高く持ち続け、歯科衛生士という職業を通じて人をサポートしていきたいという気持ちや思いは変わっていません。初心を忘れることなく感謝の心を持ち続け、患者さんの気持ちに寄り添い、信頼される歯科衛生士になりたいです。そのために、日々努力していきたいです。

今までの模擬試験などの資料を中心に、自分で理解しやすいようにノートにまとめました。家だとやる気が出ないので、毎日学校に残って苦手な分野は先生や友達に教わりながら勉強しました。

▽学校生活の思い出

コロナの影響で行事がなくなりましたが、まだ影響がなかった1年時の研修旅行でディズニーランドに行ったことや、横浜の中華街で友達と食べ歩きをしたことがとても楽しかったです。

▽どんな歯科衛生士になりたいか

患者さんに寄り添い、信頼してもらえる歯科衛生士になりたいです。これからも日々勉強の毎日ですが、理想の歯科衛生士になれるように頑張るって仕事をしていきたいです。

学校法人 中央総合学園 厚生労働大臣指定 歯科衛生士養成所

CMS 中央医療歯科専門学校高崎校

〒370-0843 高崎市双葉町2-8 TEL. 027-310-5088 FAX. 027-310-5622

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

歯科衛生士 国家試験

努力実り35人が合格

第31回歯科衛生士国家試験（3月6日実施）が全国の試験会場で行われ、その結果が3月25日に発表されました。中央医療歯科専門学校高崎校からは35人が見事合格を果たしました。日々の学生の努力と教職員の支援が実った結果となりました。合格した人たちは、歯科医院などの就職先で、その資格を生かし活躍してもらいたいと願っています。

りに勉強が進まなかった学生もいたと思いますが必死になって先生方に質問していました。

ことができました。学生たちは自信をもって落ち着いて試験に取り組めたようでした。

その結果、無事に試験当日を迎える

本校学生の受験会場は、大妻女子大学でした。試験は午前2時間半で110問、午後2時間半で110問と非常に長い試験時間でした。合格ラインは60%（132問正解）。

るので、本校学生と引率職員は前泊し臨みました。

受験にあたり3年生の秋から補習を行い、学生たちは放課後も学校で勉強し、友達同士で教えあひながら日々頑張っていました。コロナ禍の中思い通



成果上げた国家試験対策の補習

合格の背景には、昨年秋から始めた国家試験対策の補習があります。

集中的に学ぶことで、分からないところや苦手な点を克服できました。先生方も、親切にポイントを絞って、熱く指導していました。

大学生として新たな出発

新潟大学歯学部口腔生命福祉学科
3年次に編入

木暮 聡子さん

(樹徳高校出身)



行政で健康守る仕事に就きたい

3年前の4月、本校に入学したとき、私は歯科や歯科衛生士という職業についてまったくの無知でした。しかし、皆と一緒に学んでいくうちに、口腔から人々の健康をサポートする歯科衛生士に魅力を感じ、もっと学びたいと思うようになりました。その時に、講師に来ていただいている先生から大学に編入する道もあ

ると提案していただきました。歯科そして福祉について大学で勉強をして、将来は行政に関わり、人々の健康を守っていきたくと思っています。

合格者喜びの声

感謝の気持ち忘れずに

新井 真珠さん

(内定先：いぶき歯科クリニック、藤岡中央高校出身)



▽合格を知った時の感想

安堵（あんど）の気持ちと感謝の気持ちで一杯です。私が合格できたのは、今まで支えてくださった先生方、応援してくれた友達や両親のおかげです。本当にありがとうございました。

▽勉強方法

一度勉強しただけでは忘れてしまう

ので、大切なところは何度も繰り返し学び直しました。また、自分で問題を作って、忘れたところにその問題を解いて知識として定着させました。

▽3年間の思い出

この3年間は、コロナの影響で学校に通えない日が増え、校内行事も減ってしまいました。そのような中でも、戴帽式や臨地実習の機会を与えていただき、また感染者を出さず無事に終えることができ、それが何よりの喜びであったと思います。

▽どんな歯科衛生士になりたいか

患者さんのお口の健康を一番に考えて行動することができる歯科衛生士になりたいと思います。

応急手当など学ぶ

1年生が救急救命講習

1年生の看護学の一環として、1月12日に、高崎東消防署職員の方たちによる、「救急救命講習」を行いました。当日、学生たちは消防救急の仕事や応急手当の必要性などの講義を受け、その後、胸骨圧迫の実技講習を学生一人一人が行いました。器具を相手に、90秒間の胸骨圧迫に挑戦した学生たちは、その行為が予想以上に大変だったようで、疲れた姿も



▲講義する高崎東消防署職員 ▲胸骨圧迫体験に挑戦した学生たち

見られました。消防職員から、通常119番通報から救急隊の到着まで平均で8分と聞いた学生たちは、いかにこの救命処置が重要であるかが理解できたようです。貴重な講習体験ができました。

「成人の祝い」開く

学業成就など誓う

本校内で1月5日、始業式と成人の祝いを行いました。開会の後、原和則学校長から成人対象学生に対して今後の学習への激励も込めて祝辞をいただきました。対象者は、緊張気味に耳を傾けていました。その後、記念品が原学校長から一人一人に贈られました。



「成人の祝い」で祝辞を述べる原学校長

学生たちは、学業成就や健康などを願って、だるまの目入れを行いました。来年は、対象学生も国家試験受験となります。今回の誓いを胸に全員合格を目指してもらいたいと思います。

受験勉強も思い出に

松本こなつさん

(内定先：伊勢崎市民病院、深谷第一高校出身)



問題ができたか、できなかったかで、その後の人生が決まってしまう

国家試験。その重圧で、途中で何度も心が折れかけました。そんな私が、ここまでやってこれたのは、一緒に合格を目指している仲間や先生、家族のみんなが応援してくれたおかげだと思います。感謝しています。

合格した今では、勉強をしていた時が懐かしくさえ感じます。大切な思い出です。この経験を今後に生かしていきたいと思っています。

就職も好調に推移

地元志向強いが都内が約2割も

本校卒業生の就職内定も歯科医院などを中心に好調に推移しています。就職先に関しては、群馬県の学生は群馬で、埼玉県は埼玉県内へ就職内定しており、地元志向が非常に強い傾向です。ただ本年度は東京都内に

内定している学生が約2割もいます。毎年、総合病院の口腔外科へ就職する学生がいるのも本校の特徴です。

内定先が臨地実習先や、本校独自の就職説明会きっかけに、参加した歯科医院に就職する学生もいます。

県外の就職に関しては、多くの求人が本校宛てに送られてきますので、その中から学生たちは就職先を決めています。

学校法人 有坂中央学園 専門学校

CAG 中央農業大学校

〒371-0805 群馬県前橋市南町2-31-1 TEL.027-220-1200(代) FAX.027-223-2814

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

令和3年度 卒業生進路

中央農業大学校の令和3年度卒業生(本科生)は、その専門知識や技術を生かし、全員が就職内定を決めました。学生の日々の努力とそれを支えた教職員一体の成果だと思えます。

留学生を除く本科卒業生は、ファーム農業経営、農業経営・食農調理師の

農業・食品などに全員内定

3学科、4専攻、1コース40人。就職内定先は、農業生産法人や種苗会社、生鮮スーパーなど、農業や食品関係が目立っています(就職先一覧参考)。

卒業生には、本校で学んだ知識や技術を、新たな職場で有効に活用してほしいと願っています。

卒業生の主な就職先

北本アグリ株式会社、株式会社井上寅雄農園、株式会社サイエンズ、有限会社ノームランド高橋、株式会社千手、株式会社上野村きのこセンター、株式会社群馬クボタ、株式会社モリタネ、株式会社とりせん、株式会社ヤオコー

社会で活躍する卒業生

本校卒業生たちは、農業や食品、調理などの世界で幅広く活躍しています。先輩たちの現況などを紹介します。

勤務先：池田種苗株式会社

角田 涼花さん
(ファーム農業経営学科
2020年度卒業、栃木
県立那須拓陽高校出身)



野菜や草花の苗の生産、販売を担う角田さん

勤務先：株式会社ファーマーズトラスト

藤村 一幸さん
(農業経営学科2019年
度卒業、埼玉県立熊谷農
業高校出身)



ネギの栽培を担当する藤村さん

挑戦することの大切さ

▽この会社を選んだ理由

専門学校で学んだこと、スキルを生かした仕事に就きたいと思ったからです。この会社でなら学校で身に付けたものを活用し、さらにスキルアップができると感じたので選びました。

▽会社での担当業務

生産部に所属しています。主に野菜や草花の苗生産をし、店舗などで販売しています。他にも農産物の生産、出荷も行っています。

▽本校での学習が、業務に活用されていますか

お客様に栽培方法などを聞かれると、専門学校で学んだことを活用できているなど実感しています。品種の違いや病害虫など授業で体験したこと、学んだことと重なる部分が多く、自信に繋がっています。

▽今後の抱負

まだまだ未熟でお客様に教えるだけでなく教わることも多い毎日です。もっと自信をもって商品の提供ができるよう、さらに知識を高めていきたいと思えます。

▽後輩へのメッセージ

夢や興味を持ったことには迷わず挑戦すべきだと思います。自分自身でラインを決めることも時には大切ですが、ラインを決めず挑戦してみたいです。思っていた以上にできる自分、意外な自分の一面に出合えるように思えます。

本校での学習、全て役立つ

▽この会社を選んだ理由

まだ設立間もない会社なので、自分自身がやりたいことをのびのび提案できると思ったことと、経営者と社員が共に働き、お互い意見交換ができる環境だったという理由で選びました。

▽会社での担当業務

ネギの栽培を一通り管理する業務を担当しています。

▽本校での学習が、業務に活用されていますか

農業実習の授業で学んだことは、全て使います。農薬の管理や使い方などから、先生に教えていただいたこと全てです。学生時代にあまり使わなかったかと思っていた知識が予想外に必要な時があり、時々もう少し学んでおけば良かったと思う時があります。

▽今後の抱負

インドネシア人の研修生に、農業のノウハウを教える指導する立場にいるので、自分自身を高めていきたいと思っています。

▽後輩へのメッセージ

農業をやるなら、とにかく農業の知識を先生に聞くこと、自分で調べることが大切です。学生である間にしかできないことはたくさんあります。自分自身で考えてできることは全て実行すべき。授業で教科書を参考にすることも大事ですが、先生方から意見や知識を吸収し、どんどん実践したほうが将来の役に立ちます。



卒業研究発表で第1位に輝いた岡本さん

栽培管理や品質、食育など多彩 「卒業研究発表会」開く

卒年次生による2年間の学習成果を披露する「卒業研究発表会」が、2月22日に本校で行われ、各学科コース専攻から選抜された8つの班がそれぞれの研究を発表しました。

今回は感染症対策として発表会場の密を避けるため、1年生や特別講師の先生方にはYouTubeライブを用いた同時配信を行いました。

各班のテーマは、栽培管理の方法による収穫量・品質の向上策や、食育、食品ロスに関するものなど、多彩な内容。いずれも、学生たちが、自ら設定したテーマに沿って“やって・みて・考える”を実践しながら、失敗と成功を繰り返し取り組んできた卒業研究です。学生たちの発表態度は堂々とした

もので、入学時と比べ格段に成長した姿を目にすることができました。

研究発表優秀チームのテーマとメンバーは次の通り。

▽第1位「大玉トマトの裂果対策による秀品率の向上について」(農業経営学科農業ビジネス専攻2年、岡本花菜子)

▽第2位「苦手から始める食育」(農業経営学科農業ビジネス専攻2年、高橋舞衣)

▽第3位「レタス×五味×色素」(ファーム農業経営学科6次産業化デュアルシステムコース2年、相澤直輝・秋山優真・新井大翔・鈴木悠大・横川流惟)

エバーグリーン富士見で 育苗作業など校外実習

農業経営学科・ファーム農業経営学科の1年生22人が2月17日、多種多様な野菜苗生産を行う株式会社エバーグリーン富士見で、校外実習をしました。

学生たちは、2つの班に分かれ、接木苗生産に関する一連の説明を受けた後、育苗に関連するさまざまな作業を実際に体験しました。

約10ヘクタールの敷地に広がる大規模ハウスや最新の設備で実習した学生たちは、日ごろの実習では経験できな



校外実習する学生

い貴重な作業を体験。先端技術と熟練の技術の融合によって生産苗の品質が確かなものになっていることを知ることができました。

6次産業化学ぶ実店舗

群馬イノベーションアワード2021

最終審査で伊藤さんが堂々プレゼン

創作フルーツデザート 積極的に製造・販売

中央カレッジグループの関連企業として昨年4月に設立された中央フレッシュフーズ株式会社は、高崎市大沢町の自社工場（製造2ライン）で令和4年1月から本格的にフルーツを主役にした「創作フルーツデザート」の製造・販売を開始。さらに3月27日には工場併設の直売店「果実工房ありさか」もオープンさせました。

工場とこの直売店は、グループ校である中央農業大学の連携企業としての位置づけを持ち、生産、加工、販売までをトータルに行う農業6次産業化を学ぶ学生たちの実習・実践教育の場としても期待されています。

実店舗開店の背景には、同社工場の一角にテントを張り、主力商品であるフルーツサンドをトライアルで販売したところ、毎回、2～3時間で完売し、好評だったことがあります。さらに、中央農業大学校で取り組んでいる野菜や果物栽培、加工やメニュー開発、販

果実工房ありさか



販売体験などを具体的に学べる「果実工房ありさか」



オープン初日、にぎわう店内

売の実績を活用できるメリットもあり、大きな効果が期待されます。

地域から世界を視野に起業家を発掘する「群馬イノベーションアワード2021」（上毛新聞社主催、田中仁財団共催）の最終審査が昨年12月5日、ヤマダグリーンドーム前橋で開催され、ビジネスプラン部門「大学生・専門学生の部」に本校農業経営学科2年の伊藤美野さん（桐生女子高校出身）が出演、自身のプランを堂々と発表しました＝写真。

伊藤さんのプランは、「からだと環境にやさしい野菜クレンザー」。廃棄野菜を利用し、野菜の持つ成分（界面活性剤）を活用したクレンザーを商品化、「食品廃棄や環境問題解決の糸口にしたい」という思いを込めた企画提案でした。



惜しくも入賞とはなりませんでしたが、ファイナルステージに向けた朝と放課後を利用した練習の成果を十分に発揮、堂々としたプレゼンテーションとなりました。

イチゴの収穫・販売始まる 「とちおとめ」「章姫」の2種

令和3年度から、本校では第一農場ビニールハウスで、イチゴ栽培に取り組んでいます。

品種は「とちおとめ」と「章姫」の2種。1月から収穫が始まり、学



おいしいと評判の本校産のイチゴ

校内直売所で販売を開始しました。購入されたお客様の評判も上々です。

第8回 お弁当コンテスト開催

最優秀に今井さん（藤岡北高）

本校が「地産地消」をテーマに、お弁当レシピを募集する第8回「お弁当コンテスト」が本年度も行われました。応募総数は580点と昨年を上回る多くの作品レシピが寄せられました。

審査は、分量・仕上がり、おかずの種類・メニューのバランス、テーマと独創性、調理方法、栄養バランスなどの内容を重点に外部の食のプロの方々により厳正に行われました。その結果、受賞者68人と団体賞7校が決まりました。

最優秀賞に輝いたのは、藤岡北高等学校3年生の今井菜々美さんの「彩り野菜のバランス弁当～目指せ3年間無欠席～」。この作品は、3年間無欠席を達成できるよう栄養バランスが考え



最優秀に輝いた今井さんの作品

られ、さらに見た目にもこだわり、見ても食べても楽しそうなお弁当として工夫されていました。

今回のお弁当コンテストも、レベルが高い作品ばかりで審査員を悩ませました。このお弁当コンテストをきっかけに、「地産地消」を意識した生活を送っていただけたらと願っています。

3学科と企業が連携 新メニューレシピ開発

星野物産、GGCキッチンと

星野物産の担当者から説明を受ける学生たち



農業経営学科、食農調理師学科、ファーム農業経営学科2年生の授業科目「6次産業商品開発」において、企業と連携した新メニューレシピ開発を行いました。

連携先は、星野物産株式会社（みどり市大間々町）とGGCキッチン（高崎市中泉町）の2社。

小麦粉と乾麺を主力商品とする星野物産（株）との連携では乾麺を利用した新メニューレシピ、お弁当のテイク



GGC向けのメニューレシピ開発

アウトを手掛けるGGCキッチンとの連携ではお弁当総菜の新メニューレシピの開発を行いました。

学生たちは、それぞれの企業の方からコンセプトなどの説明を受け、ターゲット顧客をイメージしながらメニュー案を考え、実際に調理をして、企業へ提案しました。今後どのメニューレシピを採用していただけるか楽しみです。

レシピコンテストで入賞相次ぐ 食農調理師学科

本校食農調理師学科の2年生の学生が、各種料理レシピコンテストで相次いで入賞しました。

「第19回ザ・地産地消家の光料理コンテスト」（応募総数555作品）で、澤口未来さん（足利短期大学附属高校出身）の作品がJ A全国女性協創立70周年記念賞に、また「第41回牛乳料理コンクール」（応募総数257作品）において名雪剛矢さん（千葉県立銚子高校出身）の作品が優良賞に選ばれました。

同学科では、1年次に調理の基礎を学び2年次に飲食店のメニュー開発などに携わることで、学生たちはさまざま



レシピコンテストで入賞した澤口さん（右）、名雪さん（中央）と、祝福する木村剛学校長

まなことを学び、その一環として、コンテストなどにチャレンジしています。

卒業後、社会人になってもこの姿勢を忘れず、積極的に多くのことにチャレンジしてほしいと願っています。

流通や環境問題まで多彩に フィールドワーク発表会

1年生によるフィールドワーク発表会が3月4日、本校で行われました。学生自身が、日ごろから疑問に思うこと、興味のあることなどから課題を見つけ、その結果をまとめ作品化し発表しました。コロナ禍で制限の多い中ではありましたが、できる限りの創意工夫によって、情報収集・調査・研究・分析を行いました。

主な発表内容は「イチゴの品目ごと



フィールドワーク発表する学生たち

の流通と産地の関係」、「群馬のこんにゃく」、「学校周辺の生物の生息とそれに関係する農業について」、「ふるさと納税について」など、野菜の特徴から環境問題まで多分野にわたりました。

学校法人 中央総合学園 専門学校

CID中央情報大学校

〒370-0841 群馬県高崎市栄町13-2 TEL.027-324-8511(代) FAX.027-325-8820

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

中央情報大学校は、2月26・27日にGメッセ群馬を会場に「CID EXPO 2022」を開催しました。



開会あいさつする実行委員長

「CID EXPO 2022」は、学生の学習成果を作品として展示し、多くの人たちに学生の技術力を「見て」「触れて」「体験して」、知ってもらうための初の催しです。学生が実行委員会(委員長・モリモト・センさん=国際ビジネス学科)を組織し、取り組みました。

AIやIoTなどのICT分野、3DCGやプロダクトなどのデザイン分野、スマート家電やLEDなどの電気通信分野など、さまざまな分野の技術を集結させ、学科の垣根を越えたプロジェクトチームで研究開発の成果を発表しました。

メインステージでは、プログラミングコンテストやオンラインでのeスポーツ大会、留学生による日本語スピーチコンテストなど、参加型のイベント



Gメッセで多彩に発表

AIやIoT、デザインなど



最新デジタル技術で学校紹介

を企画。サブイベントエリアでは、楽しくプログラミングを学ぶキッズコーナーや、次世代職業イメージを体験するDXコーナーなどの体験型イベントを実施。また、会場の熱気を伝えるライブ中継も行いました。

当初は、高校生や一般の方々に自由に来場してもらうはずでしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来場は、本校学生とその家族、学校関係者のみとなりました。しかし、学生と職員が丸となって取り組み、熱気



背景が自由に変わる天気予報アナウンサー体験



特大イラストのライブペイント



自動運行制御が自慢の鉄道模型ジオラマ



ルビックキューブマシーンと人間の対決

ある2日間となりました。

今回発表したプロジェクトの中には、複数年をかけて取り組む研究もあ

ります。それらの研究活動には今後も継続して取り組み、次回以降のCID EXPOで発表を行う予定です。

基本情報技術者試験

合格率 65.5%を達成

全国平均大幅に上回る

基本情報技術者試験(11月実施)に本校学生38人が合格し、合格率65.5%という高い数字を出すことができました(全国合格率38.8%)。

基本情報技術者試験はITエンジニアの登竜門として位置づけられており、ITエンジニアとしての基礎知識、論理的思考力が問われるものです。

今回の試験対策では、過去問題10年分の解説動画を制作することで「いつ

でも、どこでも、何回でも」観ることができる環境を整備し、学生の学習環境を大きく向上させることができました。また、スケジュールについても1日ごとにやるべきことを決め、学生と教員が共有することで「いつまでに、何を、どのレベルで」行うか、学生たちと一緒に考えることを習慣化しました。今回の結果は、そのような取り組みが実ったものです。

Oracle Java Goldに熊谷さんが合格



Java Goldに合格した熊谷さん

高度ICTデザイン学科の熊谷和浩さん(高崎商業高校出身)が、Oracle Certified Java Programmer, Gold SE 11に合格しました。

同資格は設計者の意図を正しく理解し、独力で機能実装が行える能力を評価するものであり、Oracle Java資格の中で最高位の資格です。

熊谷さんは、学習に対してのスケジュール管理を徹底し、試験範囲の学びを計画的にクリアすることで資格取得に繋げることができました。

▽Oracle Java Bronzeも好成績

同下位資格のOracle Certified Java Programmer, Bronze SEについては、2020年度は81人中68人が合格、84%の合格率という快挙を達成しました。2021年度はその記録を上回るペースで合格者を輩出しました。今後も対面授業とオンライン授業を十分に活用し、さらなる成長を目指します。

1、2年生 184人が熱戦

第2回プログラミングコンテスト

高度ICTデザイン学科・情報システム学科1年生109人、2年生75人を対象にした「第2回プログラミングコンテスト」(本校主催)を、12月20日にGメッセ群馬で行いました。

今回から初のグループ戦を2年生の部で実施し、学生同士で協力して問題を解決するメソッドを取り入れました。プログラミングコンテストでは導入事例の少ないCTF(Capture The Flag: セキュリティの実践的技能競技会)形式の問題を用意し、暗号解読や



学生同士で協力して難問に挑んだ第2回プログラミングコンテスト

ネットワーク解析を行い、答えとなる文字を導き出す謎解き問題に学生たちは苦戦していました。

難問を乗り越え、解答を導き出したグループからは歓声が上がると、白熱したコンテストとなりました。

LPI パートナー校に本校

情報業界では欠かすことのできないOSのLinuxの操作や理解レベルを示す資格であるLPICを実施しているLinux Professional Institute(以下、LPI)とパートナーシップを結びました。

LPICは、Googleが採用試験応募の際に取得を必要条件とするなど、世界的にも認められた資格です。今回LPIとパートナーシップを結ぶことで、資格取得のサポートだけな



LPIパートナーロゴ

く、より専門的な企業の就職斡旋も受けられるようになります。さらに最新技術を身につけたエンジニアの講師派遣も可能になり、「現場で活躍できるエンジニア」を多く育成できる環境が強化されました。

本校では、各種検定・資格試験、コンテストに挑戦しています。学生たちの活躍を紹介します。

高資格・検定、コンテストで好成績

「第一種電気工事士」 1年生18人が合格

電気通信学科の1年生18人が第一種電気工事士試験(12月12日実施)に合格しました。2021年度の全国合格率は35.8%、本校では1年生の85.7%が合格できました。

今回合格した学生には、「電気安全と保安確保」を目的として活動する群馬県電気工事工業組合(中島正幸理事長)から、試験合格に対して顕彰状をいただきました。

第一種電気工事士は経済産業省が認定する国家資格で、工場やビルなどの大型電気設備の工事を行うことができる資格です。

今回不合格の学生も2年生での受験では全員合格し、取得率100%を目指します。

【第一種電気工事士試験合格者】

(学校名は出身校)

▽電気通信学科

大島和真(藤岡中央高校)、大出真二(足



群馬県電気工事工業組合から顕彰状を受けた合格者

利大学附属高校)、岡部成馬(前橋工業高校)、金子丈司(桐生第一高校)、楠孔孝(伊勢崎工業高校)、クルス・ステイーブン(佐野清澄高校)、小林歩夢(前橋西高校)、芝崎晃靖(伊勢崎工業高校)、島田竜聖(藤岡工業高校)、中澤輝(下仁田高校)、中山太一(藤岡工業高校)、丸山凌河(玉村高校)、吉田健仁(藤岡工業高校)、吉田健人(玉村高校)、田村寛之(利根商業高校)、鎌田日向(藤岡工業高校)、田中修穂(高校卒業程度認定試験合格)、鈴木和宏(明和県央高校)

留学生からも合格者

本校の留学生たちも、国家資格をはじめエンジニア系専門資格に合格しています。

「第一種」ホアンさん

「第二種」ディネスさん

第一種電気工事士試験(12月実施)に、日本語・電気設備技術者コースのグエン・カイ・ホアンさん(ベトナム・Fuji Language School出身)が筆記試験と技能試験を見事クリアし、合格しました。

同試験は、全国の合格率が35.8%と難易度の高い試験です。留学生にとっては難解な漢字で書かれた問題を正確に理解し答えを導き出すことや、技能試験で提示される条件を的確にとらえて作業をするには、たいへんな努力が必要です。そのような高難度の試験に、昨年に続き2年連続で合格者を輩出することができました。

また、第二種電気工事士試験には、電気設備技術者コースのラミチャ

ネ・ディネスさん(ネパール・東京福祉大学名古屋キャンパス留学生日本語別科出身)が合格しました。今後もさらに指導の充実を図り、一人でも多くの電気工事技術者を世の中に送り出していきます。

Oracle Java Bronzeに2人合格

ITエンジニアコースのグエン・ティ・キム・アインさん(ベトナム・NIPPON語学院出身)とレー・ティ・ミン・チャンさん(ベトナム・Fuji Language School出身)が、エンジニア系専門資格のOracle Certified Java Programmer, Bronze SEに合格しました。

この資格はプログラミングにおけるJava言語の基本知識を問うものですが、専門知識を日本語で理解する必要があり、留学生にとっては非常に難度が高いものです。

合格した2人は、模擬試験を何度も繰り返し試験に臨みましました。2人はさらに上位の資格を目指しています。

クリエイティブデザイン学科・ポップカルチャー学科では、高校生に表現の場を提供し、作品発表や応募経験を通して創作活動に繋げてもらおうと「デザイン・イラストコンテスト2021」を企画しました。

前回に続き2回目の開催となった今回のテーマは、デザイン部門が「お菓子のマスキングテープ」、イラスト部

門が「お菓子の擬人化」。昨年9月1日から12月6日の期間に募集し、デザイン、イラストの2部門に合計197の作品が寄せられました。

審査によりグランプリなどの賞を決定し、3月5日にはオンラインで表彰式を行いました。

デザイン・イラスト
コンテスト2021

高校生から197点の応募

消防設備士甲種4類に4人合格
事前の専門家実技研修が実る

1月16日に実施された消防設備士甲種4類試験で、4人が合格しました。全国合格率37.5%、本校の合格率は57.1%でした。

同試験に先立ち昨年12月13~17日に、電気通信学科2年生7人を対象に自動火災報知設備研修を実施。この研修ではホーチキ株式会社から消防設備士の方を招き、火災感知器の配線や、実習盤による丁寧な技術指導が行われました。

ホーチキ株式会社に入社が決まっている中山博文さん(樹徳高校出身)は「今回の実習で消防設備士の方々が現場の知識を交えて目の前でくわしく教



プロの消防設備士から実習盤による点検を学ぶ

えてくれたおかげで、分らなかった部分をはっきりと理解することができた。将来は消防設備のプロになって活躍したい」と話していました。

電気通信学科では、今後も学校での講義に加え、プロの方からの実践的な研修を実施して、合格者の輩出に努めていきたいと考えています。

難関の「色彩検定1級」に清水さん

2021年度「色彩検定1級」に、クリエイティブデザイン学科の清水督太さん(社会人入学)が見事合格しました。色彩検定1級は、1次の筆記試験と2次の筆記&実技試験で構成される、デザイン分野の難関資格です。

清水さんは、合格に向けて昨年8月から12月までの放課後補習で、数多く

の問題を解くことや、色相から色の品番を見分けるなど、目が色に慣れることを意識した学習を続けました。

今回の合格について清水さんは「色彩の知識を活用してデザインの仕事に就けるよう頑張りたいです」と話しています。



最優秀に輝いた野沢さんのヘッドマークデザイン

「碓氷峠鉄道文化むら
ヘッドマークデザイン」

鉄道の誕生150周年を記念した「碓氷峠鉄道文化むらヘッドマークデザイン」募集で、本校クリエイティブデザイン学科の野沢多加人さん(進修館高校出身)が応募総数115作品の中から最優秀賞を受賞しました。

作品は1年間、定期的に車両を変えて掲示し、文化むらのPR活動に使用されます。

他にも本校学生作品が優秀賞やユニーク賞などを受賞、同施設で5月末まで展示されています。

野沢さんが最優秀賞
コンテストで受賞



地元PR賞に選ばれた内田さんの作品

「Rethink Creative Contest 2021」

株式会社クリエイターズマッチが主催する全国規模のポスターコンテスト「Rethink Creative Contest 2021」にて、クリエイティブデザイン学科の内田菜々さん(わせがく高校出身)が地元PR賞を受賞しました。

このコンテストは、自分たちが暮らす地域の魅力を今までにない切り口でアピールすることがテーマで、プロ、アマチュアを問わず多くのクリエイターが参加しています。

【グランプリ受賞者コメント】

デザイン部門グランプリの岸本さん＝「まさか賞をいただけるとは思わなかった。またチャレンジしたい」

イラスト部門グランプリの佐藤さん＝「手描きで細部までこだわって描いたところを評価していただいている。もっと描けるように頑張りたい」

▽デザイン部門グランプリ

キャンディー／岸本夢実／宮古総合実業高校2年(受賞時)
▽イラスト部門グランプリ

キャンディーな君／佐藤愛莉／伊勢崎商業高等学校2年(受賞時)

学校法人 中央総合学園 厚生労働大臣指定 美容師養成施設

TBM 高崎ビューティモード専門学校

〒370-0841 群馬県高崎市栄町13-1 TEL.027-310-2220(代) FAX.027-327-6344

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

美容師国家試験

本科生・通信生合わせ72人が合格 「理容師国家試験」は100%

第45回「美容師国家試験」の結果が3月31日発表され、高崎ビューティモード専門学校（高橋紀幸学校長）では、本科生・通信生合わせて72人が合格しました。「理容師国家試験」は、100%合格を達成しました。学生の日々の努力と教職員の支援が実ったものです。

日々の努力実る

国家試験の実技試験は、2月7・8日に、美容師学科は群馬県理容専門学

校、理容師学科は中央理美容専門学校で実施。筆記試験は3月6日にTOC展示会場、TOC五反田メッセ、ベルサール高田馬場、ベルサール新宿グラウンド、ベルサール汐留の5会場で行われました。

学生たちは、実技に関しては朝練から放課後まで日々の練習にはげみ、成果があがり、試験当日を迎えました。学生たちは緊張の中、会場へ向かい、それぞれが実力を発揮することができました。

筆記試験は、実技試験を終えて、休む間もなく必死に勉強。無事に試験を終えることができました。

その一方で、新型コロナウイルス感染に伴い濃厚接触者となり、残念ながら受験できなくなってしまった学生も出てしまい、残念な思いが残りました。

日々の辛い練習を乗り越え、受験にこぎつけた学生たちは、試験を終えて達成感に満ちあふれた表情を見せていました。



国家試験会場で本校学生たち



筆記試験会場へ向かうバスに乗り込む学生たち、激励する高橋学校長

夢に向かって旅立ち

内定先：株式会社リブス
総合美容師学科
ヘア&ビューティコース

御山 萌花さん
(大間々高校出身)



1年次からサロン調査

▽早期内定の要因

私は、自分の雰囲気合ったサロンに勤めたいと思っていました。1年次からSNSを使っているいろいろなサロンを調べ、興味を持ったサロンを見つけたらホームページを調べ、サロンの特徴を就職ノートにまとめてその中から自分が働いてみたいと思ったサロンへ見学に行きました。しっかりと調べ早めに行動することで早期内定することができました。

▽学校での2年間は

私たちの学年は、2年間新型コロナウイルス感染症とも戦ってきました。楽しみにしていた行事もなくなり、学校に来て友達と一緒に授業を受けたかったのに一部の授業がオンラインになってしまいました。それでも国家試験に向けて先生方が私たちのために対策を考えてくださったおかげで一息懸命に勉強に取り組むことができました。先生方、いつも私たちの味方でいてくれてありがとうございます。本校に入学して本当に良かったです。

▽後輩へ一言

皆さんも、私たちと同じように入学してからオンライン授業が多くて大変な思いをしていると思います。でも、国家試験までの時間は刻々とせまっています。不安な気持ちもあると思いますが、先生や友達と気持ちを一つにして、勉強を頑張ってください。今頑張れば国試当日はみんな笑顔で終われると思います。残り1年間の学生生活を楽しんでください。

内定先：株式会社リップス
理容師学科
美容修得者課程

岡田 龍人さん
(前橋工業高校出身)



自分に目標を課して全力で

▽早期内定の要因

3年間、さまざまな目標を決め、達成することを心掛けてきました。

美容師学科では、ワインディングで校内1位を目標とし、仲間と休みの日も練習し続けた結果、達成することができました。理容師学科では、モデル100人施術することを目標とし、これも達成しました。その結果、技術・資格取得だけでなく、仲間との協調性、お客様との接し方やコミュニケーション能力を磨くことができ、面接の時にこれら全ての経験を生かすことができました。

▽学校での3年間は

多くの方々に支えられていることへの感謝をより実感した3年間でした。日々技術を切磋琢磨（せっさたくま）し合った仲間、時に厳しく人情に厚い先輩、モデルとして協力してくれた後輩、常に全力で指導していただいた先生方、応援してくれた両親に心から感謝しています。

▽後輩へ一言

就職に向けては、これからたくさん悩み、数々の壁が出てくると思います。ですが、あきらめずに踏ん張ってください。あきらめない姿勢を貫いていれば、周囲の人が手を差し伸べてくれます。そしてどんなことでもいいので、挑戦し、それを継続していきましょう。最初からできる人は少ないと思います。本人の努力次第で良い結果が訪れます。応援しています！

内定先：株式会社TBC
国際ビューティ学科
エステティシャンコース

吉田 華梨さん
(わせがく高校出身)



精神的な余裕が大切

▽早期内定の要因

日ごろから先のことを考えて行動することで、気持ちに余裕が生まれたことが大きいです。その結果、就職活動では企業のことを理解し、十分にリサーチしてから臨むことができました。志望の熱意とエステティック技術だけでなくホスピタリティマインドなど、学校で学んだことを活用できたと思います。

▽学校での2年間は

コロナ禍においてオンライン授業も多く、当初はとまどいや友達に会えない寂しさもありましたが、感染リスクを抑え時間を有効に使えるなどの利点も多かったように感じます。だからこそ登校での授業がより新鮮でもあり、自分をレベルアップできた充実の2年間でした。

▽後輩へ一言

時には立ち止まって休んだり、前に進むための方法を見つけたり、考えてほしいです。そして振り返った時に「これで良かった」と思えるような毎日を過ごしてもらいたいと思います。自分自身を見失うことなく目標に向かって頑張ってください。

本校の令和3年度卒業生は、5学科(通信含む)134人でした。本校で学び習得した技術や知識をもとに、社会に出て活躍されることを願っています。

卒業生インタビュー

ディプロマ試験

学習の成果、堂々と披露

国際ビューティ学科は、2月21・22・24日の3日間、2年間の技術の集大成となるディプロマ試験を実施しました。学生たちは、2年間の学習や技術習得の成果を審査員の先生の前で堂々と披露しました。

【1・2日目】

この両日は、エステ・メイク・ヘアセット・ネイルの4部門において、相モデルで制限時間内に仕上げるトータルビューティ技術の試験でした。

実施に先立ち、高橋紀幸学校長から、「コロナ禍で思うように練習もできず、苦労したこともあったと思いますが、皆さんにとってこのディプロマ試験が国家資格と同じように価値あるものとして、今後の皆さんの励みになることでしょう」と、激励の言葉をいただきました。その後、担当の先生から注意事項が伝えられ、緊張が高まる中、試験が開始されました。

エステでは、クレンジング・フェイシャルマッサージ、デコルテのマッサージを行いました。エステで肌を整えた後は、メイク技術としてパーティメイクをモデルのパーソナルカラーに合わせて施術。その後、個性の演出を考えたヘアデザインを作り上げ、最後にネイルで指先を綺麗に飾り、技術は全て終了となりました。学生たちの緊張



ディプロマ試験に挑んだ学生たち

が一気に解けた瞬間でした。

まさに実践を想定した一連の技術を行い、モデルを美しく仕上げることで、カウンセリングや接客技術も養われる内容になっています。

【3日目】

この日は、エステ・メイク・ネイル・インナービューティの特殊技術試験でした。全身リンパマッサージ・デザインメイク・デザインスカルプチュア・ピラティスの各コースに特化した技術の成果を披露しました。

最初は審査の先生の視線に緊張し、手が震える学生もいましたが、時間が経つにつれ、少しずつ緊張もほぐれ、普段の力が発揮できていました。

厳正な審査により、最優秀者にはゴールドライン、優秀者にはシルバーラインの賞状が3月10日の卒業式の日に手渡されました。

同試験を通じ、学生の2年間の成長



ヘアデザイン



エステ



ネイル

がみられ、審査を担当した先生たちも最後は感無量の思いでした。

プロの技を身近に

京極琉氏が特別授業 美容の可能性探る

国内外で知られる美容師、Salon Ryu Kyogoku代表の京極琉氏による特別授業が、国際美容師学科の1年生114人を対象に本校1階実習室で行われました=写真。



京極琉氏は2018年にロンドンで行われたInternational Visionary AwardのCut & Colour部門でグランプリを受賞。その後も数々の賞を受賞、27歳の若さで「世界一」の美容師を名乗っています。現在インスタグラムのフォロワーは65.5万人、世界中の美容師や業界関係者が注目する存在です。

当日は本校在学学生をモデルと施術のアシスタントとして、世界でトップレベルのカラー施術を披露、美容の可能性と素晴らしさについて熱く語ってくださいました。

受講した1年生は「あらためて美容の素晴らしさを感じることができた」「不器用な人は挫折に強い、だからどんなことにも挑戦できる力を持っているという言葉に勇気もらった」など、技術とともに成功者となるための考え方も学んだようでした。

美容室「GOALD」の 米田星慧さんが特別講義

美容室GOALDの米田星慧氏の特別講演が10月25日、エテルナ高崎で行われました。講演テーマは、「校則改善プロジェクト」・「悩みや不安を抱える学生の背中を押すこと」。

米田さんは、美容室GOALDで執行役員をされていて全国の「好きな美容師ランキング」で2021年1位になった美容師です。

米田さんは、「美容師は髪を切る仕事ではなく、お客様の心に触れる仕事」「継続=心の強さ」などと語り、美容師は技術職ではなく、ライフスタイル想像職というかたちを取っていることなど、2時間ほど熱く語りました。さらに、学生をモデルにして「コミュニケーション能力」と「高い技術力」を紹介し、まさに米田節全開でした。

講演最後の15分前からはマイクを捨て、学生全員に向けて、刺激的な言葉で学生にアピール。それによって会場の空間が一気に変わりました。

米田さんの講演を聞いた学生からは、「もっと聞きたい」「美容師になる気持ちが高くなった」「とにかく熱い。感動をした」などの感想が出ていました。



米田さんの特別講義

「美少女図鑑」モデルにヘアメイク

1年生が貴重な体験

本校国際ビューティ学科1年生が1月11日、「群馬美少女図鑑」のモデル5人のヘアメイクを担当しました。

これは、高崎オーパ外壁ビジョンにCMを放映するための撮影で、作品は2月13日から19日の1週間、日に64回放映されました。

学生たちは衣装や撮影イメージに合うようにヘアメイクを考え施術、撮影中にもカメラ映りでヘアメイクを調整

しました=写真。

学生からは「実際の現場でのヘアメイクという、とても貴重な体験ができた」「普段では経験できないことで勉強になった」などの感想が聞けました。

「美少女図鑑」は、全国に展開し、その地元の美少女を取り上げる地域密着型のメディアです。



卒業生の現在

19

今回、紹介する卒業生は、18期生の田所真由美さんです。田所さんは、たかの友梨ビューティクリニック溝の口店でエステティシャンとして勤務されています。

「たかの友梨ビューティクリニック溝の口店」=神奈川県川崎市

田所真由美さん (18期生)
(国際ビューティ学科卒)

それぞれの“美”を提案

「技術向上にはげみ、お客様に合ったコースのご提案から施術まで入れるようになりました。毎日さまざまなお客様と出会い、自分の手で美しくなるお手伝いができることに、



やりがいを感じ充実した毎日を過ごしています」と、エステシャンに誇りと自信を持ち、現在の仕事に対する思いを、目を輝かせて語っていました。

田所さんの今後のさらなるご活躍をお祈りしております。

上毛子ども新聞に掲載 ヘアドネーション活動

本校のヘアドネーションサークルが2月27日付の上毛新聞社発行の子ども新聞「週刊風っ子」に掲載されました。同紙の特集「ヘアドネーション」に関して取材を受けたものです。

本校のサークルは、令和3年5月に発足、理容師学科1年生2人と国際美

容師学科1年生9人の合計11人で活動してきました。この活動は、寄付された髪の毛を使用した医療用ウィッグを、小児がんなどで頭髪に悩みを抱える子どもたちに無償提供する取り組みです。

取材を受けた代表の戸崎理莉香さん、茂木清花さんは、「私たちの行為で救われる人いると実感した。もっと広まってほしい」と語っていました。

学校法人 中央総合学園 国家資格 愛玩動物看護師 指定養成所(認可申請中)・群馬サファリパーク職業教育連携校

CAN中央動物看護専門学校

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1丁目43-27 TEL. 027-253-7211 FAX. 027-289-4005 フリーダイヤル. 0120-15-1281

www.chuo.ac.jp

CHUO

中央カレッジグループ

- 中央動物看護専門学校が教
- 育連携を結び実習を行って
- る群馬サファリパークでの実
- 習エリアが、令和4年4月か
- ら拡大され、より専門的な実
- 習が可能となりました。

群馬サファリとの教育連携

実習エリアが拡大

キリンやライオンも対象 専門的な実習が可能に

本校では、令和3年4月に動物飼育学科が新設され、群馬サファリパークの展示エリア（リトルファーム、どうぶつふれあいの森、ウォーキングサファリ）で実習を行っています。それらのエリアではカピバラや馬、マウラ、ヤギなどの草食動物の飼育に携わって

きました。
この実績を踏まえ、令和4年4月から新たにアフリカゾーン、猛獣ゾーン、ウォーキングサファリ内プロムナード舎での実習が可能になりました。
扱う動物は、サイやキリンなどの大型草食動物とライオンやホワイトタイ



ライオンのウォッチ業務（群馬サファリパーク）

ガーなどの大型肉食動物です。
実習エリア拡大という教育連携の更

なる強化によって、より専門的な動物飼育実習が期待されます。

5人が合格 動物看護師統一認定試験

本年度で最後となる動物看護師統一認定試験が3月6日行われ、その結果が18日に発表されました。本校動物看護学科の学生は日本獣医生命科学大会場で受験、2年生5人が合格しました。学生たちは家庭学習期間中も試験勉強にはげみ、今回その努力が実るかたちとなりました。

「愛玩動物看護師国家試験」 新年度からスタート

新年度から業界待望の「愛玩動物看護師国家試験」がスタートします。問題の出題形式が必須試験・一般試験・実地試験の3つに分かれ、問題数は動物看護師統一認定試験と比較して増えるとされています。
卒業生も、就職先の動物病院で知識・技術を深め愛玩動物看護師国家試験合格を目指してもらいたいと思います。

学園祭



家族ら来場者限定し実施

本校独自の学園祭（CANフェス）が令和3年11月20日に、学生の家族を招待して行われました。

CANフェスの目的は、日ごろの学習の成果発表、接客や販売を経験する、来場者に楽しんでもらうことです。学生たちは、コロナウイルス対策をしながら、来場者に楽しんでもらうにはどうしたらよいかを考え企画。来場者を限定しての実施でした。

内容は、群馬サファリパーク動物とのふれあい体験、犬のバイタルチェック、グルーミング体験がありました。また、犬のおやつやおもちゃ、散歩バッグ、プラバンのキーホルダーを作り、販売しました。

当日は学生の家族が多く来場し、各イベントを体験しながら学生たちと交流する姿が見られました。一番人気のサファリパーク動物とのふれあいで



動物と触れ合う来場者

は、エサやり体験も実施しとても盛り上がっていました。また、バイタルチェック・グルーミング体験では学生が授業で学んだことを来場者に説明する姿が見られました。

参加した保護者からは「身内だけの開催も新しいかたちで良いと思いました。何より子どもたちが楽しそうにしている姿を見ることができてうれしかった」「コロナ禍で何もできなかった分、学生たちがいきいきしていたのでうれしかったです」などの感想をいただきました。

「犬猫タウン前橋」が開所

動物飼育学科が準備に参加

令和4年3月3日、前橋市内に動物保護シェルター「犬猫タウン前橋」が誕生、開所式が行われました。この開所準備に動物飼育学科1年生11人がボランティアとして参加しました。

この施設は、「保健所や動物愛護センター」から殺処分の対象となる犬や猫を迎え入れ、新しい家族が見つかるまで一時的に預かり、トレーニングを行う施設です。

学生たちのボランティア活動内容は、ドッグラン遊具の製作、キャットウォークの設置、犬部屋の塗装作業などでした。

ドッグラン遊具の作製は寒い中で行われましたが、学生たちは一生懸命作業に取り組んでいました。猫部屋では、猫が心地よく過ごせる空間づくりをするにはどうすればよいか、現地のスタッフと相談しながら、学生の意見も反



ドッグラン遊具の製作



キャットウォークの設置

映し一緒に作り上げました。
動物たちのために一丸となって取り組んだ今回のボランティア活動は、飼育を学ぶ学生たちにとって、良い刺激となったようでした。

新任紹介

副校長 小倉 隼人

人間観察と散歩が趣味

このほど、中央動物看護専門学校の副校長として入職いたしました。趣味は人間観察と散歩で、暇を見つけては普段の10分の1程度のスピードで歩きながら「新たな発見」を探し求めています。また、硬式テニスを23年間続けており、休日には1日中テニスをしていることもあるほ



どのテニス好きです。テニスをする際はぜひ声を掛けてください。

前々職は鉄道会社、前職は群馬サファリパークに勤務していました。電車の運転士をしていたこともあり運転士免許も所持しておりますが、マニアではありませんので質問はご遠慮ください。

学園の皆様、よろしくお願いたします。

厚生労働省指定 柔道整復師養成施設

CSM 中央スポーツ医療専門学校 (旧 前橋東洋医学専門学校)

〒371-0843 前橋市新前橋町21-16 TEL.027-253-1205 FAX.027-253-1230 HP.http://www.ist.ac.jp

www.chuo.ac.jp

CHUO
中央カレッジグループ

柔道整復師国家試験に先駆けた「認定実技審査」が、新型コロナウイルス感染防止の観点から昨年と同様に口述主体の審査方法で令和3年10月30日に実施され、受験者全員がA判定で合格しました。この結果は国家試験の弾みになります。

「認定実技審査」の内容は、診察及び整復、診察及び検査、患部の固定です。新型コロナウイルス感染拡大以前は、患者役や助手役を置き、実際の場を想定し診察や整復、検査、患部の

認定実技審査**全員がA判定で合格
口述試験にも対応**

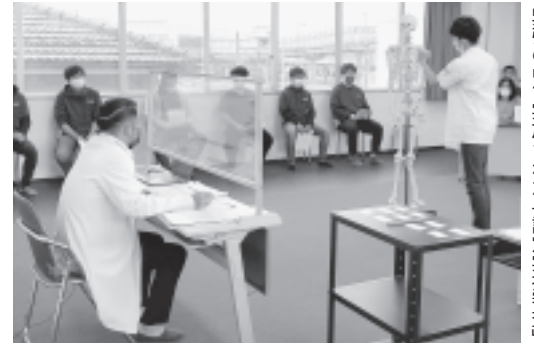
固定を行ってきましたが、昨年に続き、口述での審査となりました。

この方法での審査は、すべての動作を自分で説明できなければならないため、学生たちは苦戦を強いられました。感染対策に考慮しながら仲間と

もに出題項目をひとつひとつ確認しながら練習に取り組んでいました。

緊張と不安で迎えた本番当日は、審査を受ける段階になると表情が変わり堂々と自信を持って審査に臨むことができました。

試験は、認定実技審査員によってA・B・C判定の3段階で評価され、全員がA判定での合格となりました。この結果を弾みに「国家試験合格」を目指します。



緊張の中で実施された「認定実技審査」

**病院や接骨院など
新たな道にスタート
—19期生の就職状況—**

本校19期生の主な就職先は、在学中に研修をしていた接骨院や卒業生が開業している接骨院、就職ガイダンスに参加して決めた接骨院などさまざまです。なかでも、整形外科では、本校の卒業生が多く勤務している伊勢崎市にある高柳整形外科・歯科クリニックに2人が内定をいただきました。

柔道整復師として新たなスタートを切った卒業生の、今後の活躍に期待しています。

令和3年度卒業生就職先

高柳整形外科・歯科クリニック
関口病院
高崎ただき接骨院
田口接骨院 (栃木県)
あきや∞接骨院
おいけ接骨院
あかぎ整骨院
大野接骨院 (埼玉県)
株式会社ボディーメーカー

整復師の業務を把握し、資格取得後の将来像をイメージすることができたのではないかと思います。



施術を見学する学生たち

1・2年生が臨床実習**接骨院や病院で学ぶ**

本年度も、1・2年生が臨床実習に臨みました。この実習は、柔道整復師の臨床における実践的能力を向上するために、平成29年から臨床実習の単位が1単位から4単位に拡充されました。実習施設としては、接骨院や整形外科、介護施設があります。

本年度も1・2年生が実習を体験。多くの卒業生が勤務している高柳整形外科・歯科クリニックでの実習では、外來の補助やリハビリ室での患者さんの誘導、先輩方の補佐をさせていただきました。また、入院設備もあるため、入院患者の院内でのようすも見学させていただきました。

本校の卒業生が開業している接骨院でも実習が行われ、先生が施術しているようすを見学したり、患者受け入れ準備を実習するなど、実際の接骨院業務を経験することができました。

学生たちは臨床実習を通して、柔道

学年混合で8種目競う**▶スポーツ大会◀**

本校独自のスポーツ大会が11月12日、ALSOKぐんまアリーナで新型コロナウイルス感染防止に配慮し、実施されました。

大会は、3学年混合で赤城団、榛名団、妙義団の3つに分かれ、8競技で競い合いました。

活躍する先輩たち ①

本校の卒業生たちは、その多くが接骨院を開業したり、施設や病院でその技術を生かして活躍しています。随時、紹介していきます。

高崎ただき接骨院
(2015年開業)
只木 祐太さん
(2006年卒業、
高崎北高校出身)

**動ける「カラダづくり」提供**

私が柔道整復師になったきっかけは「スポーツに携わる仕事がしたい」と思ったからです。小学校3年から今までずっと野球というスポーツに関わってきた中で、多くのことを経験し学んできました。今では人々の笑顔・喜びに貢献するために「一生動けるカラダづくり」を治療理念とし、柔道整復術を通じて患者さんが元気を取り戻し生涯動き続けられる「カラダづくり」を提供しています。

学生生活では、成績の悪い私に先生たちがいろいろバックアップしてくれました。そのおかげで国家試験も合格し、無事に柔道整復師の免許を取得することができました。また、野球部でキャプテンを務めて全国大会へ出場できたことは今も良い思い出です。専門学校でのあらゆる経験が今の自分をつくっています。そのことに感謝しています。

おた中央接骨院
(2020年開業)
竹川 茂生さん
(2011年卒業、
太田市立商業高校Ⅱ現太田
市立太田高校Ⅱ出身)

**役立った「接骨院研修」**

私が「柔道整復師」を知ったのは高校生のころ。当時は、野球をしていましたが、けがが多く満足にプレーができませんでした。そのとき、治療を担当していた先生が紹介してくれたのが「柔道整復師」でした。通っていた接骨院はスポーツをする学生さんが多く来院し、私もこのような仕事に就きたいと思うようになり、この職業を選びました。

専門学校の時は野球部に所属し、関東大会に出場したことや、国家試験前にクラスメートと一緒に勉強を教えあったことが一番の思い出です。十数年経過した今でもそのメンバーとは関わりがあり、業界の情報交換などを行っています。また学生の時に接骨院で研修をしていたので、資格取得後はスムーズに現場に出ることができたので良かったと思います。



熱戦が繰り広げられたスポーツ大会

競技は、全員が参加できる綱引きや玉入れ、団対抗リレーはもちろん、柔

道整復師養成校ならではの競技も行われました。障害物競走では骨模型の名前を当てる種目を取り入れ、筋肉の持つ機能を分かりやすく知る事ができる「筋肉かるた」を使った競技も考案し実施しました。

学年を超えた3学年混合チームでの実施でしたが、団の仲間を応援する声や響き、おおいに盛り上がりました。結果は、赤城団が優勝を飾りました。

学校法人 有坂中央学園 高等学校卒業と専門知識・技能の取得
CHS 中央高等専修学校
前橋:〒371-0842 群馬県前橋市下石倉町31-20 TEL.027-253-5596(代) FAX.027-280-5270

クラーク記念国際高等学校連携校
前橋校 <http://chs-clark.jp>

CHUO
 中央カレッジグループ

令和3年度 第23回卒業式 43人が新たな道に

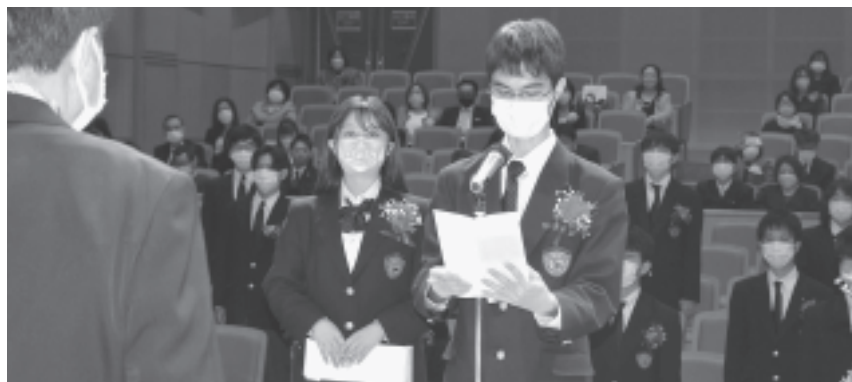
3年間で174の資格・検定に合格

クラーク記念国際高校連携校、中央高等専修学校前橋校（清水洋学校長）の令和3年度「第23回卒業式」が3月5日、群馬県公社総合ビル多目的ホールで行われ、総合コース、CGアニメーションコース、ベーシックコース合わせて43人が卒業しました。

新型コロナウイルス感染防止対策に

配慮して行われた式典には、山本龍前橋市長をはじめ、多くの来賓が出席。その中で、卒業生たちには、かわせみ賞・学校長賞など各種表彰が授与され、次いで清水学校長から努力の証である卒業証書が手渡されました。

式辞に立った清水学校長は、コロナ禍という時代に学校生活を送った卒業



思いを込めて答辞を読む卒業生代表

生に、「失敗を恐れず、挑戦する」ことの大切さを語りました。

卒業生代表として答辞に立った後藤義尚さんは「親への感謝や先生方をはじめ、大勢の支えがあって高校生活を全うできた」、荒井梨鈴さんは「この学校でこの仲間と過ごせたことは財産であり、将来の夢に向かって頑張っ

ていきたい」と、それぞれの思いを込めて語りました。

卒業生は3年間の間に、合計174もの資格・検定に合格しています。これから大学や専門学校への進学や就職など新しい道に進んでいきますが、本校での体験を糧（かて）に、より一層飛躍してくれることを期待しています。

ウィズコロナの
学校生活

生徒の企画で3度のレク大会

本校では、例年ですと1年間に多くの行事が開催されます。その行事を通して、友人関係を構築し、コミュニケーション能力を高めていくことを目的としています。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、多くの行事が制約を受けることになりました。令和2年度は、ほとんどの行事が中止になってしまいました。

本年度は、感染状況をみながら、行事は極力開催していく方向で進めてきましたが、それでも、規模を縮小・中止せざるを得ない状況がありました。そこで、学校内で小規模でありながら、全校生徒が交流できる場として、レクリエーション大会が提案され、実施されることとなりました。

生徒と教職員が意見を出し合い、運営。第1回は7月16日開催のトランプ



校内で綱引きを楽しんだ第3回のレク大会

大会で、大富豪やババ抜きでクラス対抗戦を行いました。第2回は11月26日にUNO・ジェンガ・eスポーツ大会を開催しました。第1回の反省を生かし、種目数を多くして、交流の機会を多くしました。特性の違う種目を増やすことで、多くの生徒が楽しく参加することができました。

さらに第3回は、12月17日にボール投げ、綱引きなどの運動系と、クイズ大会の頭脳系も取り入れ、実施しました。

開催にあたり生徒からの意見も参考にし、学校全体で取り組む楽しい行事にすることができました。多くの生徒から、「定期的にレクリエーション大会開き、学校全体のコミュニケーションを図っていききたい」という意見が出ていました。そこで、ウィズコロナを基本に、今後も生徒と教職員が協力して、行事を考えていきたいと思ひます。

前橋・桐生合同体育祭



前橋・桐生合同体育祭の参加者

4チームが7種目で競う

新装の桐生市民体育館で開催

前橋校と桐生校の合同体育祭が10月22日、桐生ガススポーツセンター（桐生市民体育館）で開催されました。本年度の会場は、新しくなった桐生市民体育館。広くきれいな施設で今まで以上に盛り上がる体育祭となりました。

体育祭は、前橋校1・2・3年と桐生校の4チーム対抗戦で競いました。競技はアスレチックレース、カラフル台風、大縄跳び、玉入れ、八の字縄跳び、王様ドッジボール、組対抗リレーの7種目が行われました。

コロナ禍の影響もあり、短時間で行えるよう競技数を減らしての開催となりましたが、昨年度は開催できなかったことを考えると、開催でき

ただけでなく保護者の方も観戦することができ、たいへん盛り上がりました。

各チームとも体育の授業などで1カ月間練習に取り組んできた成果もあり接戦で、午前の種目が終わった時点ではどのチームが優勝するか分かりませんでした。最後のリレーを終え、優勝は前橋校の2年チームと決まりましたが、各チームとも頑張りました。

今回の体育祭は、どのチームも仲間を応援する姿勢、競技に全力で取り組む姿勢が今まで以上に見られました。両校の結束力の強さを見ることができた体育祭だったと思います。来年度の体育祭も今から楽しみです。

門松作りや設置作業 伝統踏まえた奉仕活動

前橋校で、年末の恒例行事「門松の作成と設置」が行われました。この活動は日本の伝統文化を知る学習と門松設置を通じて日ごろお世話になっている人たちへのお礼、高齢者施設への慰問活動というインターアクトクラブの奉仕活動の一環も担っています。

教職員による竹の切り出しから始まり、洗浄・選別を行った後、生徒たちものこぎりを使って門松らしく竹をななめに切っていきます。最初は苦戦していましたが、だんだんと要領を得て、きれいに切ることができるようになり



「春日の里」に門松飾りを設置した生徒たち。利用者と記念撮影

ました。その3本の竹を、わら縄でしばり、松などで飾り付けして完成させました。

完成した門松は、学校前と特養老人ホーム春日の里、そして前橋南ロータリークラブの会員の方の会社に設置しました。

学校法人 有坂中央学園 高等学校卒業と専門知識・技能の取得

CHS 中央高等専修学校

桐生: 〒376-0011 群馬県桐生市相生町5-59-28 TEL.0277-53-8511(代) FAX.0277-53-8532

クラーク記念国際高等学校連携校**桐生校**<http://chs-clark.jp>**CHUO**
中央カレッジグループ

クラーク記念国際高校連携校、中央高等専修学校桐生校(須川清学校長)の令和3年度・第14回卒業式が、新型コロナウイルス感染防止対策のもと同校で3月6日に行われ、総合コース8人、ベーシックコース2人の計10人が思い出の学び舎を巣立ちました。

感謝を胸に10人が巣立つ



思い出を胸に、須川学校長から卒業証書を受ける

第14回桐生校卒業式

夢

に向かって

卒業生インタビュー

令和3年度、本校から総合コース、ベーシックコース合わせて10人が卒業し、新たな道へ歩み出しました。その中から、グループ校の中央情報大学校ポップカルチャー学科に進学する信澤奏杜さんに、3年間の本校での生活や夢についてインタビューしました。

中央情報大学校に進む

信澤 奏杜さん

イラストレーターになりたい

▽学校で一番の思い出は

1年生の4月に行った東毛青少年自然の家での宿泊研修です。入学して初めての行事で、先生やクラスの友達と密に交流できたので、3年生になった今でも一番の思い出です。

▽高校生活を通して成長したこと

人とコミュニケーションをきちんととれるようになったことです。中学生までは、言葉一つ話すだけでも、とても緊張していたので、きちんと人と話せるようになったことが成長した点だと思います。

▽高校生活で頑張ったこと

毎日の登校を頑張りました。中学生までは週1~2回の登校でした。それが、高校では体調をくずして休んでしまうことはありましたが、きちんと3年間通して登校することができました。

▽一番楽しかった授業

英語の授業です。正直なところ英語はテストでは一番とっていいほど苦手な授業ですが、英語を使って先生と会話することはとても楽しかったです。

▽後輩に向けてメッセージ

なにかやりたいことを見つけたら、どんなことでもいいのでとことんやってみたほうがいいと思います。そこから道が開けたり、周りに負けない自分だけの特技ができる



思い出の宿泊研修(中央が信澤さん)

思います。

▽なぜ中央情報大学校を選んだのか

昔から絵を描くことが好きでした。高校に入学するまでは特に考えていなかったのですが、高校で生活するうちに、自分の好きな絵を生かした仕事に就きたいと考えようになりました。他の専門学校も見学に行きましたが、中央情報大学校の先生は他校よりもその人ごとに絵の良いところ悪いところを指導してください、生徒1人1人、作品1つ1つにきちんと向き合って対応してくれているように感じました。それなので進学しようと決めました。

▽進学先で頑張りたいこと

人に見せることのできる絵を描く技術を身につけたいです。あとはどちらかというとアナログで絵を描くことが多いので、デジタルの知識・技術も習得したいです。

▽将来の夢

イラストレーターになりたいです。たいへん厳しい世界であることは十分承知はしていますが、やはり絵を描くことが好きなので、有名なイラストレーターになれるよう、絵を描き続けたいと思います。

両親、先生や仲間ありがとう

式典前、緊張したようすを見せていた卒業生たちでしたが、式が始まると落ち着いた堂々とした姿で、須川学校校長から一人一人卒業証書を授与されました。そこからは、3年間の生徒たちの成長を感じ取れました。

学校長は式辞の中で、「新型コロナウイルス感染拡大により、学校生活の多くを制限されました。そのような中で、生徒1人1人の知恵と工夫により行事を開催でき、いつもと違うからこそ自ら学ぶ姿勢、思いやりの気持ち、ゴールへの思い、たくさん学ぶことがあったと思います。これからも大志を抱き夢に向かって君だけの一步を踏み出してください」と、温かい言葉を卒業生に送りました。

来賓代表の群馬県専修学校各種学校連合会の中島利郎顧問(中央カレッジグループ代表)からは、「今の社会はより専門性が求められる時代となりました。皆さんは、高校生活を通して多くの資格を取得しました。これからの活躍を期待しています」と励ましの言葉をいただきました。

在校生を代表し送辞に立った2年生の秋本翼さんは「皆さんは明るく、優しく、私たちにとってあこがれの先輩でした。私たちが2年前に入学した時、新型コロナウイルス感染拡大により、休校や分散登校が行われ、6月から登校再開しましたが高校生活になじめるか不安でした。そんな私たちに優しく声をかけ、温かく迎えてくださったこ

と。授業や行事を通して、たくさんのことを学ぶことができました。歴史と伝統を受け継ぎ、これからは私たちが明るく楽しい学校にしていきます」と感謝の言葉を述べました。

これを受け、卒業生を代表して信澤奏杜さんと高松奏衣さんが答辞に立ちました。信澤さんは「中学生の時は人と話すことが苦手で、周りとなじみずにはいました。高校生活も不安な気持ちはありましたが、みんな同じ思いを抱えて過ごしてきた、自分も頑張らなくてはと決意しました。積極的に話しかけたり、行事を通して友達と交流する楽しさを知りました。今では夢を持つこともでき、心の底から入学してよかったと思っています」と感謝を込めて学校生活を振り返り、高松さんは「中学生のころから人見知りで、学校に通うことができなくなりました。高校では勉強についていけるか、人間関係はうまくできるか不安でしたが、行事を通して少しずつコミュニケーションを取れるようになりました。そして、体験授業や入学式の時、人前で発表することができるようになりました。将来はお年寄りや子どもたちをサポートできる管理栄養士になりたいです。そしてお父さん、お母さん、辛いときくじけそうとき手を差し伸べ応援してくれたことを深く感謝しています」と将来の夢や両親への感謝を語りました。

山梨県へ研修旅行 富士山やレジャー施設

3年生が10月28日、山梨県へ日帰り研修旅行に行ってきました。

例年は平和学習も兼ねて沖縄へ出かけていますが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、山梨県への日帰り研修旅行となりました。

研修先は、日本の名山・富士山と富士急ハイランドでした。

初めに訪れたのは忍野八海。底が透き通るほどきれいな水をたたえた池が8つあり、順に巡りました。次に富士山ミュージアムを訪問。富士山や富士周辺の歴史を学べるミュージアムで、屋上に出ることもでき、間近で富士山を見ることができました。バスの車内から見えた富士山と違い、間近で見る富士山は絶景の一言。生徒たちも、その美しさに感銘を受けていました。

最後に、富士急ハイランドへ行きました。絶叫系が苦手な生徒ばかりでしたが、頑張って乗ったり、グルメを楽



富士急ハイランドで楽しむ生徒たち

しんだりしていました。参加した青木珠璃亜さんは「富士山を間近で見て、その歴史を学んだり、富士急ハイランドの回遊遊具に乗ったりして、楽しみました」と話していました。

2年ぶりに持久走大会

桐生校で12月3日、2年ぶりの持久走大会が行われました。昨年は新型コロナウイルス感染拡大を受け開催できなかった大会です。

コースは、男子が約2.8km、女子は約1.7kmを走りました。男子は2年生の林颯良君が、女子は1年生の神田結さんがそれぞれ優勝しました。

寒風の中、参加した生徒たちは頑張っていました。

Super Kids English Studio 中央外語学院

〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町17番地36 中央総研ビル1F TEL.027-256-7200 FAX.027-256-7201

www.chuo-gaigo.com

CHUO

中央カレッジグループ

こどもオンラインスピーチフェスティバル



オンラインで行われたスピーチフェスティバル

13教室、155人が成果発表 自己紹介やダンスなど多彩に

中央外語学院は3月22日、「第8回こどもオンラインスピーチフェスティバル」を開催しました。13教室に通う子どもたち155人がロールプレイやダンス、自己紹介などを英語で行いました。

このフェスティバルは本学院に通う子どもたちが一堂に会し、保護者らの前で1年間の学習成果を披露してきた

恒例イベントです。今回はコロナ禍による2度目のオンライン開催で、昨春秋から講師と子どもたちが一体となって練習・準備を重ねてきました。

YouTube上でライブ配信された本番では、年少の子が行う簡単な自己紹介から、インタビュー形式のロールプレイを行う年長の子など、それぞれが学習進度に応じて発表。エンディング

では講師陣全員が英語のダンスミュージック「Baby bot」を踊りながら合唱し、子どもたちの成長を祝福しました。顧問の内山武先生は「英語で発表するときは丁寧にゆっくり、大きな声

を出すことが大事。皆さんの素晴らしいパフォーマンスを見せていただいて、とても楽しかった」と太鼓判を押しました。

「英語村」を体験 慈照幼稚園児が

英語力をアウトプット



前橋英語村を訪れて学ぶ慈照幼稚園

慈照幼稚園（前橋市）に通う子どもたちが3月、CHUO Global Village（前橋英語村）を訪れ、英語体験しました。同園が注力している英語教育の一環として取り組まれたもので、来年度には新年中・新年長の子どもたちが定期的に来園する予定です。

慈照幼稚園は前橋市二之宮町で英語教育に力を入れており、「口頭コミュニケーションスキル」の発展を重視しているカリキュラム「GrapeSeed」を導入、本学院に所属する講師が指導を担当しています。

シチュエーションルームなど多彩なアクティビティを通し、英語学習をアウトプットすることを目的に英語村を利用したもので、園の行事として実施しており、いかに同園が英語教育に熱を込めているか分かります。

今回体験したのはこの3月に卒園する年長の子どもたち。園長先生や先生からは「こういった英語のアウトプットができる体験施設はあまりないので、子どもたちも楽しい経験になったと思う」と評価をいただきました。

資格の学校 TAC 群馬校

お申し込みお問い合わせは資格の学校TAC
〒371-0805 群馬県前橋市南町3-14-1 TEL 027-226-1823 FAX 027-243-5300

2021年度試験報告

5年連続で5科目合格者 税理士試験で高い実績

2021年度の試験結果が出そろい、多くの受講生から喜びの報告をいただきました。税理士試験では、5年連続で本校から5科目合格者を輩出（3人）、科目合格者も簿記論、財務諸表論、相続税、消費税と合格者が出ました。また、社会保険労務士試験では7.9%の合格率で4人の合格者を輩出、宅建士

でも見事合格を手に入れました。公務員試験では国家公務員、国税専門官、税務職員、東京特別区、群馬県庁、秋田県庁、高崎市役所、前橋市役所、太田市役所、伊勢崎市役所、桐生市役所、館林市役所、渋川市役所、大泉町などと多くの方が県内外で最終合格を勝ち取りました。

【2021年度合格報告】

※数字は人数

○税理士3

【科目合格】

簿記論1、財務諸表論1、相続税法1、消費税法2

○宅建士2

○公務員試験

国家一般職3、国税専門官4、税務職員1

東京特別区I類2

群馬県庁（行政）4、秋田県庁（化学）1

前橋市1、高崎市1、太田市1、伊勢崎市1、桐生市1、館林市1、渋川市3、大泉町1、大館市1

合格者の声

自信を持ってコツコツ学習

M・Mさん(2021年度 群馬県庁合格)
私自身の親戚に公務員が多かった

め、人のために働いている姿を間近で見えており、幼いころから公務員の仕事に興味を持っていました。公務員試験は、学習科目が多く、長期戦になるため、不安に駆られたり、途中で苦しくなったりすることもあると思います。ですが、コツコツと継続して学習することで着実に力になりますし、今までの努力が自信となり合格を手に行けると思います。苦しくなったときは、周囲に相談するなど、一人で抱え込まないことが大事だと思います。自分が公務員として働く姿を想像しながら、最後まで頑張ってください。

自分を信じて

Y・Tさん(2021年度 太田市役所合格)

公務員試験は、どれだけコツコツと努力してきたかで決まると思います。最後にこれだけやってきたのだから絶対大丈夫と胸を張れるようになるまでやり抜ける人が合格します。正直最後まで不安な気持ちは消えませんでした。その不安な気持ちを解消するには学習するしかないと思い出すようにしていました。仕事を辞めている人は後がないからと焦る時もあるかもしれませんが、でもそこで冷静になってやるべきことをこなしていくことが合格へ繋がる道だと思います。今まで自分がやってきたことを信じて、最後まで頑張ってください。

資格・検定紹介

「心理系公務員」

●心理学の専門性を生かして働こう！
家庭裁判所調査官補・法務省専門職を目指すならTAC。

おもな仕事内容

○家庭裁判所調査官補
・家庭内の紛争解決や非行少年の立ち直りに向けた調査活動を行います。

○法務省専門職員（人間科学）

〈矯正心理専門職〉
・少年鑑別所や少年院、刑事施設などに勤務する法務技官です。相手にとっての最善の道を探す手助けをします。

〈法務教官〉

・少年院や少年鑑別所に勤務する専門職員です。少年たちと真剣に向き合い、社会復帰を助ける仕事です。

〈保護観察官〉

・地方更生保護委員会や保護観察所に勤務し、犯罪をした人や非行のある少年が社会の中で自立できるよう、社会復帰のための指導や援助を行う「社会内処遇」の専門家です。

お得な講座キャンペーン情報

公務員 春割キャンペーン

対象：2022年合格目標 総合本科生 他

期間：6月30日（木）まで

・通学メディア受講料が最大22,000円OFF！